

令和4年度

沖縄県立埋蔵文化財センター

年 報



目 次

I 概 要

1. 設置目的	1
2. 沖縄県立埋蔵文化財センターの歩み	1
3. 施設の概要	2
4. 組織と職員一覧（令和4年度）	4
5. 調査業務	
(1) 発掘調査	5
(2) 資料整理	5
6. 資料の貸出・利用	6
7. 普及・活用	
(1) 常設展示及び屋外展示等	6
(2) 団体見学	9

II 令和4年度の報告

1. 予算及び決算	
(1) 沖縄県立埋蔵文化財センター主要事業及び内訳	10
(2) 財源内訳	10
2. 発掘調査等	
(1) 分布調査、試掘・確認調査	11
(2) 保存・活用目的の調査	11
(3) 記録保存調査	11
(4) 工事立会	11
(5) 市町村支援	11
(6) 資料整理・報告書作成	12
3. 普及・活用	
(1) 入所者一覧	13
(2) 団体見学一覧	14
(3) 活動実績	14
4. 資料の貸出・利用	
(1) 資料の貸出件数	16
(2) 資料の利用件数	17
5. 研修・職員派遣	
(1) 研修	17
(2) 職員派遣	17

Ⅲ 関係資料

1. 法規

- (1) 沖縄県立教育機関設置条例（抄） 18
- (2) 沖縄県立教育機関組織規則（抄） 19
- (3) 沖縄県立埋蔵文化財センターの管理に関する規則 20

2. 収蔵資料の遺跡一覧 23

3. 刊行物一覧

- (1) 発掘調査報告書 31
- (2) 図録 34
- (3) 紀要 36
- (4) その他 37

I 概要

1. 設置目的

沖縄県立埋蔵文化財センターは、埋蔵文化財の調査研究及び保存を行うとともに、その活用を図り、教育、学術及び文化の発展に資する目的で設置され、次の業務を行っている。

- (1) 埋蔵文化財の調査研究
- (2) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料の収集、保存及び活用
- (3) 埋蔵文化財に関する知識の普及
- (4) 埋蔵文化財の調査に関する指導及び研修
- (5) 前各号に掲げるもののほか、埋蔵文化財センターの設置目的を達成するために必要な業務

2. 沖縄県立埋蔵文化財センターの歩み

平成 5 年 3 月	沖縄県立埋蔵文化財センター基本構想が承認される。
平成 6 年 10 月	沖縄県立埋蔵文化財センター基本計画が策定される。
平成 7 年 3 月	沖縄県立埋蔵文化財センター基本設計完了
平成 7 年 11 月	沖縄県立埋蔵文化財センター実施設計完了
平成 10 年 10 月	沖縄県立埋蔵文化財センター建設工事着工
平成 11 年 10 月	沖縄県立埋蔵文化財センター建設工事竣工
平成 11 年 12 月	平成 11 年第 7 回沖縄県議会で「沖縄県立教育機関設置条例の一部を改正する条例」が可決、沖縄県立埋蔵文化財センターの設置が承認される。
平成 12 年 3 月	定例県教育委員会で「沖縄県立埋蔵文化財センターの管理に関する規則」が承認される。
平成 12 年 3 月	沖縄県立埋蔵文化財センター展示、外構、植栽工事完了
平成 12 年 4 月	沖縄県立埋蔵文化財センター開所
平成 13 年 3 月	企画展示室除湿工事完了
平成 14 年 3 月	収蔵庫空調設備工事完了
平成 31 年 4 月	外壁及び屋上補修工事完了
令和 4 年 4 月	空調設備更新工事完了

3. 施設の概要

地名・地番 沖縄県中頭郡西原町字上原 193 番地の7

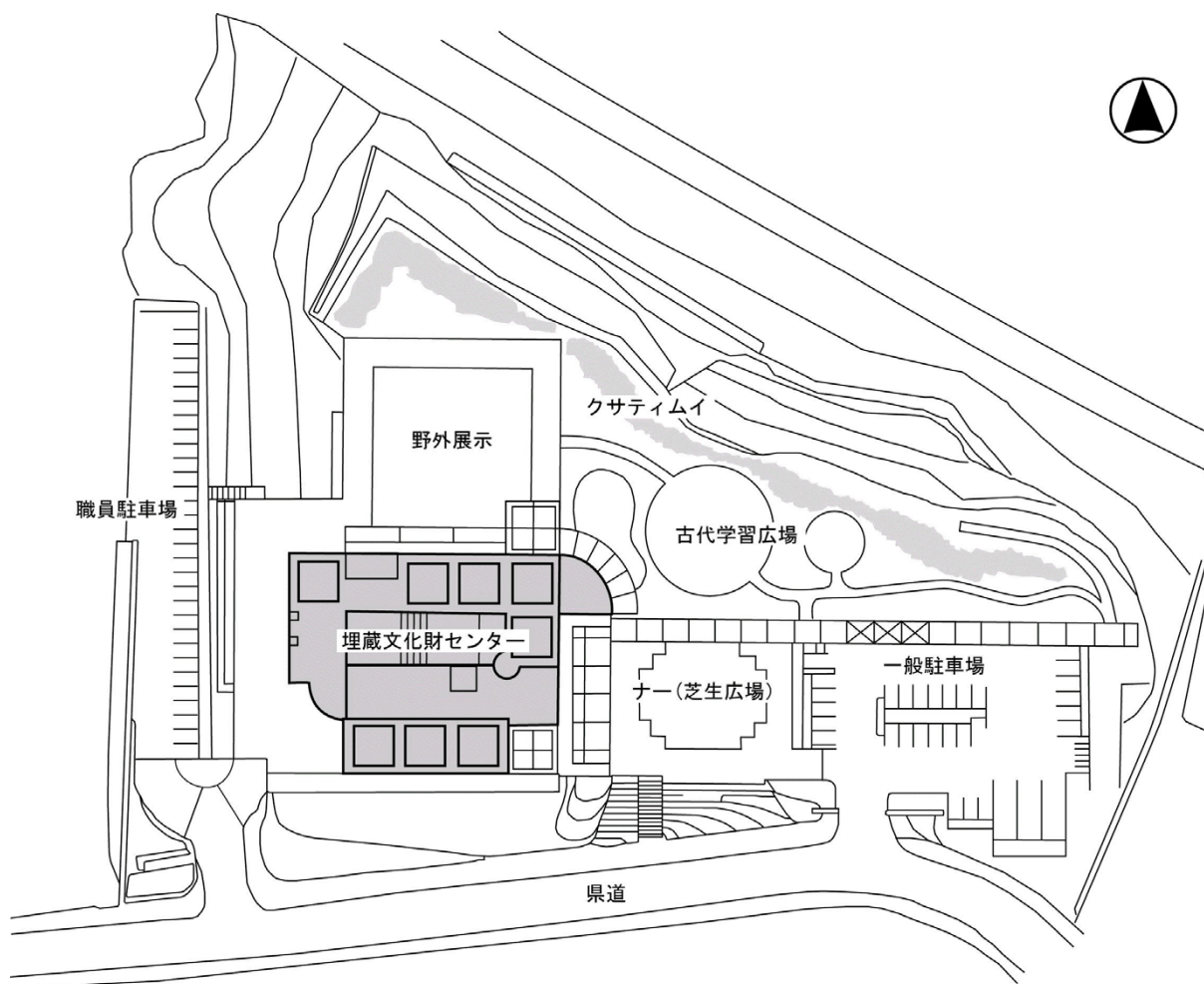
敷地面積 15,635 m²

構造 鉄筋コンクリート造

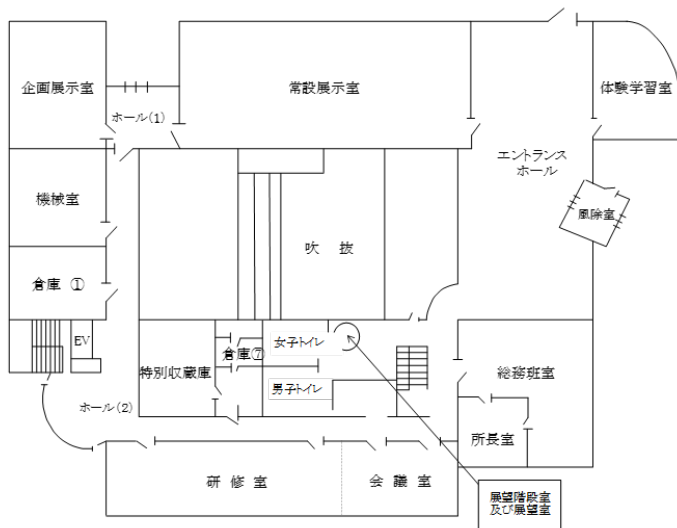
規模 地上2階

建築面積 3,688.29 m²

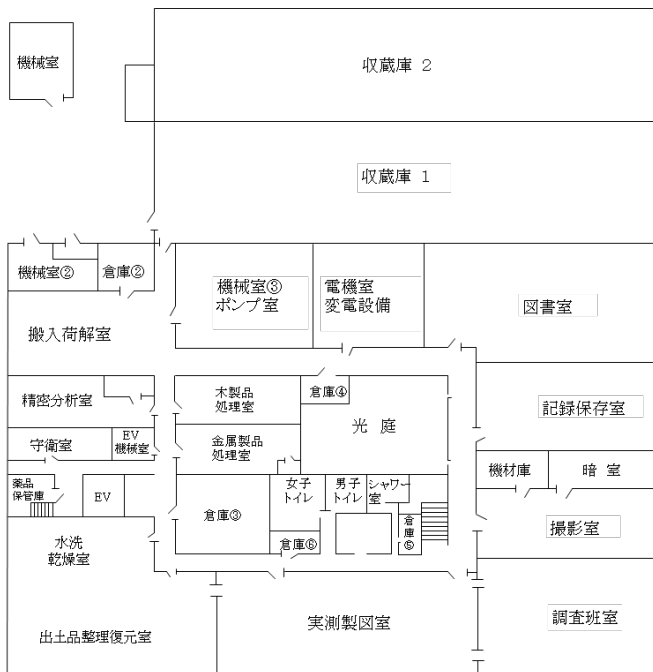
延床面積 4,179.88 m²



沖縄県立埋蔵文化財センター配置図



2階平面



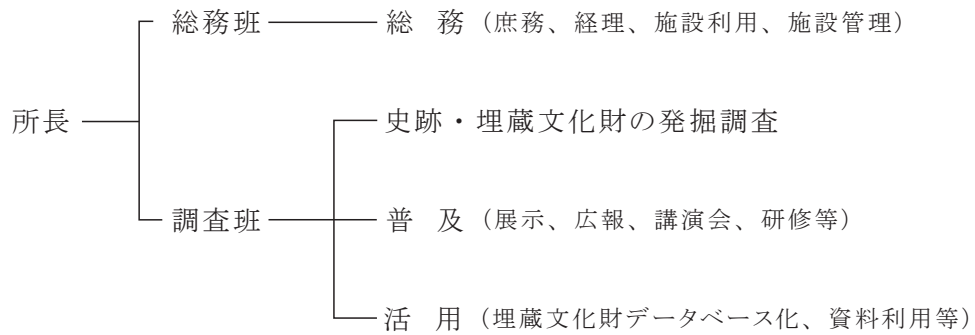
1階平面

建物室別面積

区分	室名	面積 (㎡)
展望室	展望室	14.33
	展望階段室	14.33
	小計	28.66
2階	エントランスホール	161.24
	体験学習室	64.80
	常設展示室	170.84
	企画展示室	87.80
	研修室	170.58
	会議室	86.39
	特別収蔵庫	69.70
	総務班室	66.55
	所長室	20.63
	給湯室・トイレ等	398.02
小計	1296.55	
1階	収蔵庫	1319.76
	搬入荷解室	52.04
	木製品処理室	33.89
	金属製品処理室	35.01
	精密分析室	40.32
	水洗乾燥室	57.01
	出土品整理復元室	124.71
	実測製図室	206.84
	調査班室	101.10
	撮影室	66.99
	記録保存室	85.19
	図書室	118.21
	機械室	109.82
給湯室・トイレ等	480.73	
小計	2831.62	
屋外機械室	23.05	
合計	4179.88	

4. 組織と職員一覧（令和4年度）

【組織】



【職員一覧】

所長 前田直昭

総務班	
職名	氏名
総務班長	池田 みき子
主査	渡久山 盛之
主査	当真 利恵子
主任	石原 昌一郎
主任	當山 武幸
主事	高良 翔大

調査班	
職名	氏名
調査班長	中山 晋
主幹	知念 隆博
指導主事	大城 妃左緒
主任専門員	羽方 誠
主任専門員	片桐 千亜紀
主任専門員（再）	金城 亀信
主任	宮城 淳一
主任	亀島 慎吾
主任	玉城 綾
主任	田村 薫
主任（休）	照屋 匠美
主任	廣岡 凌
主任	奥平 大貴
専門員（新）	馬上 理恵子
専門員（新）	屋比久 大翔
専門員（臨任）	城間 宏次郎

5. 調査業務

(1) 発掘調査

沖縄県立埋蔵文化財センターにおける発掘調査を予算で分類すると、大きく文化庁国庫補助事業と、受託・分任事業の二つに分けられる。

文化庁国庫補助事業には、埋蔵文化財の分布状況や範囲等を把握し、埋蔵文化財を保護する際の基礎資料を収集するために行われる表面踏査、試掘調査、確認調査のほか、重要遺跡を保存・活用するための発掘調査も含まれる。

一方で、受託・分任事業で行う発掘調査は、開発工事及び公園整備により破壊される部分についてやむを得ず記録保存するために実施され、調査後は現地に遺跡が残らないことが多い。記録保存のための発掘調査に係る費用は開発側に協力してもらっている。なお、開発側が沖縄県以外の場合は受託事業、沖縄県の場合は分任事業となる。

(2) 資料整理

遺跡の発掘調査により得られた出土品は、下表の流れで整理され、遺構図や写真等とともに発掘調査報告書に掲載される。

発掘調査報告書の刊行をもって発掘調査事業の完了となるが、資料整理には複数年を要することがほとんどである。

発掘調査事業完了後も、出土品、写真、図面等の記録類は適切に埋蔵文化財センターで保管され、展示会等による公開のほか、国内外の研究者等による資料調査等に活用される。

資料整理の流れ

STEP 1 洗 浄	出土品について土などをきれいに落とす（基本的に現場で実施）。
STEP 2 注記・分類	出土品の一点一点に遺跡名や出土地点、出土日などの情報を書く（注記）。その後、土器、石器、陶磁器など種類別に分ける作業を行う（分類）。
STEP 3 接合・拔出し	出土品の多くが小破片のため、できるだけもとの形が分かるように破片同士をつなぎあわせる（接合）。その後、調査報告書に掲載する出土品を選ぶ（拔出し）。
STEP 4 実測・復元	出土品をよく観察し、形状や特徴などが分かるように、平面・断面・側面図などを作成する（基本的に実物大）。作成した図面をもとに、出土品をもとの形に復元する。破片が見つからなかった部分は、必要に応じて石膏などで補う。
STEP 5 トレース	報告書に掲載するために、実測した図をきれいなぞる。
STEP 6 写真撮影	報告書に掲載するための写真を撮影する。
STEP 7 図・図版作成	トレースした図や写真をページ毎に配置して番号等を付す。

6. 資料の貸出・利用

沖縄県立埋蔵文化財センターで保管・管理している資料（出土遺物・写真類・文献等）は、遺物展示や図録掲載などで各教育機関や博物館等が利用する際に、資料貸出を行っている。また、報道機関等からの利用希望があった際には、写真の提供を行っている。出土遺物に関しては、国内外の研究者等の資料閲覧を受け入れている。

当センター所蔵資料を利用する際には、「沖縄県立埋蔵文化財センター 所蔵」と明記するとともに、図録や論文等に掲載した場合は、掲載資料を2部寄贈することとなっている。

貸出及び閲覧等の申請書類の様式は、ホームページに掲載しているが、前述したように他機関へ貸出している場合があるので、事前に資料の利用可否や閲覧日等について連絡調整が必要となっている。

7. 普及・活用

沖縄県立埋蔵文化財センターでは、埋蔵文化財に関する資料の保存（記録）と活用を図ると同時に、知識の普及を通じて教育や学術及び文化の発展に寄与することを目的に普及・活用業務を行っている。

具体的には、団体見学の受け入れや体験教室、企画展、文化講座の開催をはじめ、資料の貸出しと図書閲覧室の利用などを通して埋蔵文化財に関する情報の活用を図り、県民をはじめとする多くの人々が、沖縄県の埋蔵文化財の重要性について理解を深められるようにしている。

(1) 常設展示及び屋外展示等

①常設展示室（170.84 m²）

常設展示室（図1）では、遺物や遺跡を展示・紹介することで、沖縄県の歴史や文化が理解できるような展示を行っている。常設展示室では、9つのテーマに沿ったコーナー展示を設け、中央にはこれまで発掘した遺跡をもとに再現した「2000年前の琉球のムラ」のジオラマ（模型）と当時の食べ物を復元した「琉球御膳」の展示ケースを設置し、さらに2000年前の埋葬施設を復元した「石棺墓の半截模型」を展示している。また平成29年1月より、当センターが所蔵する一押し逸品を紹介する「まいコレ（埋文コレクション）」を展示している。

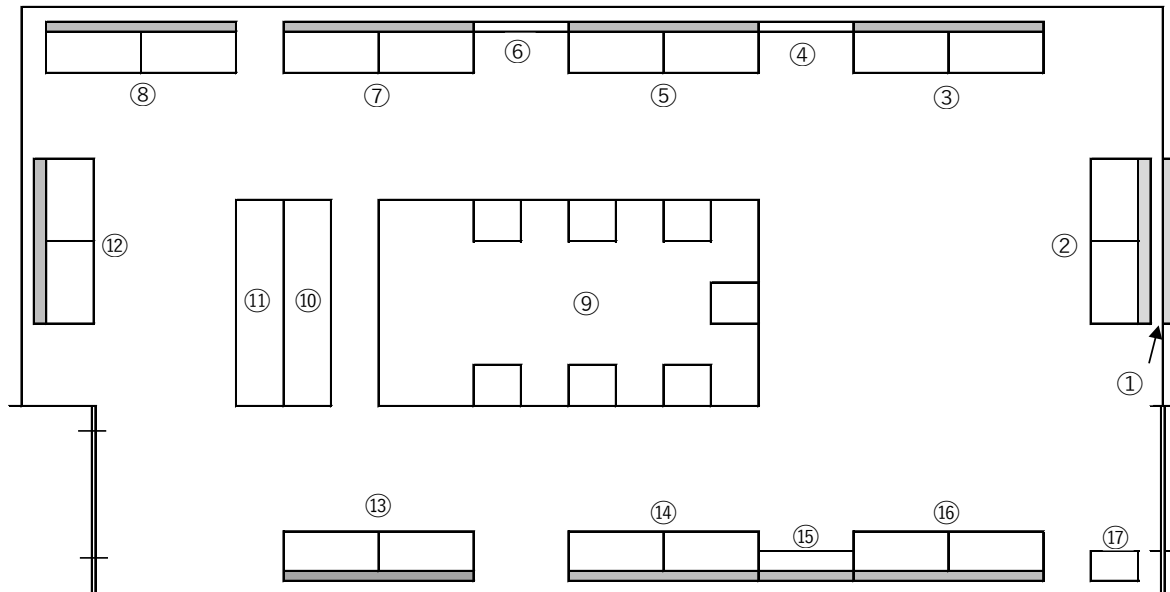


図1 常設展示室

【展示内容】

- ① 沖縄県主要遺跡分布図
- ② 沖縄新石器時代人はどういう所に住んでいたのか
- ③ 沖縄にはいつごろから人が住みついたのか
- ④ 白保竿根田原洞穴遺跡地層剥ぎ取り
- ⑤ 土器で見る沖縄先史時代の文化圏
- ⑥ 具志川島岩立遺跡西区より剥ぎ取った土層
- ⑦ 住まいと道具－1
- ⑧ 貝の道
- ⑨ 再現された「2000年前の琉球のムラ」(ジオラマ)
- ⑩ 復元した「琉球御膳」
- ⑪ 復元した「石棺墓の半截模型」
- ⑫ グスクの移り変わり
- ⑬ 海外交易を物語る貿易陶磁器
- ⑭ 沖縄の古窯
- ⑮ 沖縄県の戦争遺跡
- ⑯ 先史時代の宮古・八重山諸島
- ⑰ まいコレ (埋文コレクション)

②体験学習室（64.80 m²）

体験学習室（図2）では、実際に手で触れたり、体験したりすることを通じて、当センターの活動や、先人の知恵や生活について理解を深めてもらう活動を行っている。

体験学習室に入って右側のコーナーでは、埋蔵文化財センターで行っている「発掘調査」や「資料整理」の活動をパネルでわかりやすく説明している。またトレース台や実測機を置いて、「資料整理」の活動を体験できるようにしている。

また窓際のテーブルでは、「資料整理」の接合作業を体験してもらうため、当センターで所蔵している遺物の写真を使ったパズルを設置している。

さらに体験学習室の真ん中にある円形のテーブルには、沖縄諸島で発掘されている縄文時代の主な土器のレプリカを並べ、実際に手で触ったり、持ったりしてもらうことで、縄文時代の人々の生活を肌で感じられるようにしている。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年4月10日（金）から閉鎖していたが、令和4年10月18日（火）より利用を再開した。

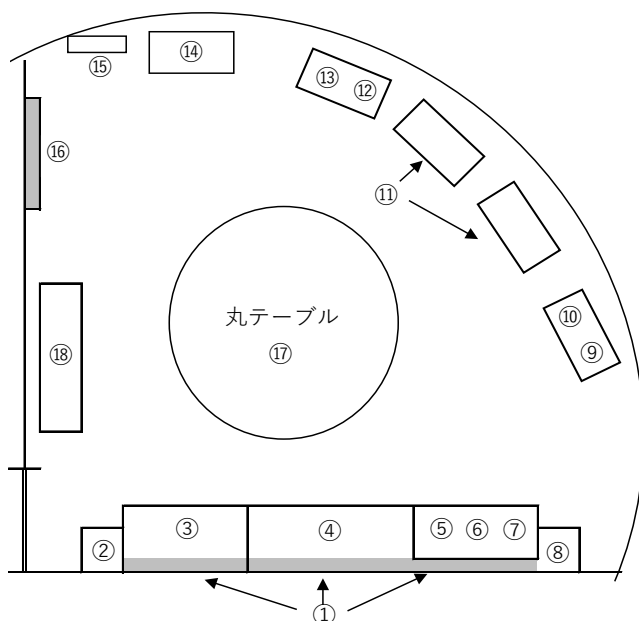


図2 体験学習室

【展示内容】

- | | |
|--|----------------------|
| ① パネル「発掘調査ってどう掘るの？」
「資料整理の様子をのぞいてみよう」 | ⑩ キューブパズルにチャレンジ |
| ② トレース台 | ⑪ 接合にチャレンジ |
| ③ 実測機 | ⑫ 土器の文様をつけてみよう |
| ④ 接合・復元・実測道具 | ⑬ ペーパークラフトをつくってみよう |
| ⑤ ナンバーリング | ⑭ 古代人になってみよう |
| ⑥ 洗い作業 | ⑮ ロールスクリーン（仲原遺跡） |
| ⑦ 型式学 | ⑯ 重要文化財首里城京の内跡出土品パズル |
| ⑧ 発掘調査で使う道具 | ⑰ 縄文時代の主な土器 |
| ⑨ 黒曜石はどれだ？ | ⑱ スイジガイ製利器・貝輪・土器 |

③企画展示室（87.80 m²）

企画展の会場として使用している。企画展示室中のエアータイト（備えつけ展示ケース）は、密閉して空調（温湿度）を管理することができ、国指定重要文化財の展示にも対応できる。

④古代学習広場

「古代学習広場」は、「親子体験学習」や「火おこし体験」、「土器作り」等で活用している。

⑤研修室（170.58 m²）

県民向け文化講座のほか、埋蔵文化財に関する研修や会議を開催している。

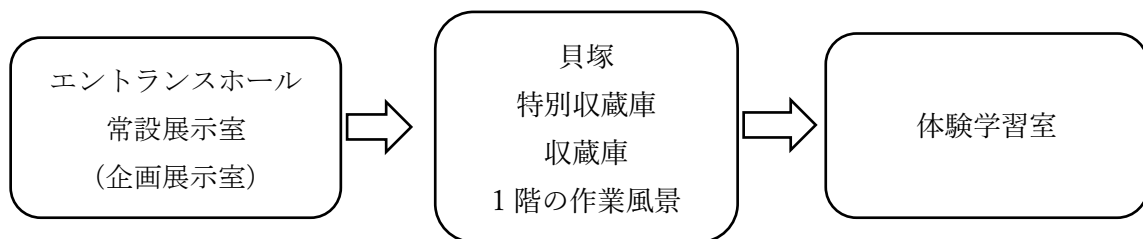
⑥屋外展示（貝塚コーナー）

埋蔵文化財センター入口に向かって左手に、貝塚コーナーを設置している。伊江村にあるナガラ原西貝塚と阿良貝塚から発掘された貝殻を使用して貝塚を再現しており、自由に手にとって貝を見ることができる。

(2) 団体見学

当センターは、学校や自治会などの様々な団体の団体見学を受け入れており、その際担当職員によるガイド（解説案内）を行っている。団体見学の際は、常時公開されている常設展示室や企画展示室、体験学習室の案内以外にも、収蔵庫の見学や当センターでの業務の様子の見学なども実施している。

【団体見学のモデルコース】



【団体見学受付の際の注意事項】

- ・ 団体見学は、10名以上が対象。
- ・ 団体見学を希望する際には、「団体見学ガイド申込書」を提出する。
- ・ 団体見学ガイドを申し込む場合は、希望日の1週間前までに電話で確認する。
- ・ 「団体見学ガイド申込書」は、希望日の5日前までに提出する。FAX受付の場合は原本を当日持参して提出する。
- ・ 団体見学は原則として休所日を除く火曜日～金曜日（9時～17時）に実施しているが、要望に合わせて、土日または休所日に団体見学を行う場合もある。

Ⅱ 令和4年度の報告

1. 予算及び決算

(1) 沖縄県立埋蔵文化財センター主要事業及び内訳

単位：円

事業区分		事業名	当初予算	補正額等	最終予算	決算額	繰越額
国庫補助事業	(文化庁計上分)	(1) 県内遺跡発掘調査等	74,610,000	▲ 27,810,000	46,800,000	44,607,401	0
		(2) 京の内跡出土陶磁器保存修理	5,110,000	0	5,110,000	4,945,096	0
		(3) 地域の特色ある埋蔵文化財活用	20,361,000	▲ 6,059,000	14,302,000	13,538,931	0
		国庫補助事業計	100,081,000	▲ 33,869,000	66,212,000	63,091,428	0
受託事業	(受託元) 沖縄総合事務局	(1) 那覇空港自動車道(小禄道路)発掘調査	80,700,000	▲ 32,129,000	48,571,000	42,918,161	0
	(受託元) 沖縄防衛局	(2) キャンプシュワブ内埋蔵文化財発掘調査	256,000,000	0	256,000,000	66,354,457	189,644,000
	(受託元) 沖縄防衛局	(3) トリイ通信施設内発掘調査	23,000,000	0	23,000,000	15,892,890	0
	(受託元) 沖縄防衛局	(4) 嘉手納弾薬庫地区(知花地区)内発掘調査	182,600,000	54,906,000	237,506,000	142,538,980	94,929,893
		受託事業計	542,300,000	22,777,000	565,077,000	267,704,488	284,573,893
分任事業	(分任元) 沖縄県土木建築部	首里城公園発掘調査(現年)	14,681,000	▲ 3,417,237	11,263,763	11,263,763	0
		首里城公園発掘調査(繰越)	3,428,000	▲ 2,310,689	1,117,311	1,117,311	0
		分任事業計	18,109,000	▲ 5,727,926	12,381,074	12,381,074	0
県単事業	学校建設費	(1) 首里高校内埋蔵文化財発掘調査(現年)	156,300,000	▲ 101,000,000	55,300,000	24,340,087	0
		(2) 首里高校内埋蔵文化財発掘調査(繰越)	87,519,213	0	87,519,213	28,690,175	0
	文化施設事業費	埋蔵文化財センター事業費	36,790,000	▲ 38,000	36,752,000	36,442,182	0
		県単事業計	280,609,213	▲ 101,038,000	179,571,213	89,472,444	0
総合計			941,099,213	▲ 117,857,926	823,241,287	432,649,434	284,573,893

(2) 財源内訳

単位：円

事業区分	合計	国庫	特定財源	県債	一般
当初予算額	941,099,213	65,308,000	542,300,000	0	333,491,213
補正額等	▲ 117,857,926	▲ 29,506,000	22,777,000	0	▲ 111,128,926
最終予算	823,241,287	50,609,000	565,077,000	0	207,555,287
決算額	432,649,434	50,609,000	267,704,488	0	114,335,946
繰越額	284,573,893	0	284,573,893	0	0

2. 発掘調査等

(1) 分布調査、試掘・確認調査

No.	遺跡名等	所在地	担当者	調査の目的	調査期間	調査面積	時代 / 種類
1	大山岳之佐久原第一遺跡、伊佐上原第一古墓群、伊佐上原南遺跡（基地内文化財分布調査）	宜野湾市伊佐（普天間飛行場内）	知念隆博 羽方誠 廣岡凌	埋蔵文化財の確認調査	令和4年10月4日～令和5年2月7日	300 m ²	縄文・グスク・近世・近代 / 集落跡・墓・生産遺跡

(2) 保存・活用目的の調査

No.	遺跡名等	所在地	担当者	調査の目的	調査期間	調査面積	時代 / 種類
1	松崎馬場跡	那覇市首里当蔵町	羽方誠 城間宏次郎	埋蔵文化財の確認調査	令和4年7月1日～令和4年9月30日	約 33 m ²	グスク・近世・近代 / 交通遺跡

(3) 記録保存調査

No.	遺跡名等	所在地	担当者	調査の契機	調査期間	調査面積	時代 / 種類
1	中城御殿跡（首里高校内）、首里旧真和志村跡、大美御殿跡	那覇市首里真和志町	玉城綾 奥平大貴 馬上理恵子	首里高校校舎改築	令和4年1月28日～令和4年4月28日	約 618 m ²	グスク・近世 / 集落跡・城館跡
2	大工廻八所集落跡 A 地点・B 地点	沖縄市大工廻	亀島慎吾 屋比久大翔 城間宏次郎	嘉手納弾薬庫地区（知花地区）内における施設移設工事	令和4年6月1日～令和5年3月24日	2,400 m ²	近世・近代 / 集落跡
3	宮城平田原遺跡	那覇市宮城	宮城淳一 馬上理恵子	那覇空港自動車道（小禄道路）建設	令和4年8月18日～令和4年11月30日	約 204 m ²	近世・近代 / 集落跡

(4) 工事立会

No.	遺跡名等	所在地	担当者	契機	期間	面積	時代 / 種類
1	大美御殿跡	那覇市首里真和志町	玉城綾 奥平大貴	旧校舎の地中梁及び基礎撤去	令和4年8月23日～令和4年10月11日	—	グスク・近世 / 城館跡

(5) 市町村支援

No.	遺跡名等	所在地	担当者	契機	期間	面積	時代 / 種類
	(なし)						

(6) 資料整理・報告書作成

No.	遺跡名・報告書名等	所在地	担当者	分析指導・協力等(敬称略・五十音順)	経費負担	調査年度	刊行年月
1	鏡水原遺跡－那覇空港自動車道(小禄道路)建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(2)－(第113集)	那覇市	田村薫 城間宏次郎	丸山真史(東海大学人文学部准教授)	南部国道事務所	令和3年度	令和5年3月
2	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿跡総括報告書－(第114集)	那覇市	田村薫 宮城淳一	前田勇樹(沖縄県立芸術大学芸術文化研究所共同研究員) 山田浩世(沖縄県教育庁文化財課史料編集班主任)	県土木建築部都市公園課	平成4～6・19～24・26～29・令和元年度	令和5年3月
3	基地内文化財10－確認調査報告書－喜友名東原第四遺跡・喜友名前原第三遺跡・喜友名東原第三遺跡(第115集)	宜野湾市(普天間飛行場内)	知念隆博 廣岡凌	－	文化庁県	平成25・26年度	令和5年3月
4	首里高校内埋蔵文化財発掘調査報告書(3)	那覇市	玉城綾 奥平大貴	丸山真史(東海大学人文学部准教授) 覚張隆史(金沢大学考古学部門長)	県教育庁施設課	平成30～令和4年度	令和5年度刊行予定
5	基地内文化財11－普天間飛行場内範囲確認調査－伊佐上原第一遺跡・伊佐上原南遺跡	宜野湾市(普天間飛行場内)	羽方誠 廣岡凌	－	文化庁県	令和元～3年度	令和6年度刊行予定
6	楚辺親見原遺跡A 楚辺徳地原遺跡A・E・G 渡具知後原遺跡A 大湾親見原遺跡A 大湾糸蒲原遺跡A 古堅通事原遺跡A	読谷村	宮城淳一	丸山真史(東海大学人文学部准教授)	沖縄防衛局	令和元～3年度	令和6年度刊行予定
7	水中遺跡	沖縄県	片桐千亜紀 亀島慎吾	－	文化庁県	平成31～令和3年度	令和8年度刊行予定

※分析指導・協力等は令和4年度の実績

3. 普及・活用

令和4年度も新型コロナウイルスの感染が拡大する時期があったが、新型コロナウイルス対策を講じた上で、当初計画していた企画展、文化講座、体験学習等は、すべて開催することが出来た。

企画展については、3つの企画展を開催した。「発掘調査速報2022」展は7月12日から8月28日、「グスク時代の暮らし」展は10月12日から11月27日、令和4年度重要文化財公開首里城京の内跡出土品展「大合子から見える元青花の伝来」は1月17日から3月5日の期間で開催した。

文化講座に関しては、企画展に関連して3つの文化講座を行うとともに、新たな試みとして発掘調査について分かりやすく紹介する第89回文化講座「発掘調査ってどんなもの？」を開催した。

体験学習については、「土器作り」を3年ぶりに開催することが出来た。3回に分けて開催し、計141名の参加があった。

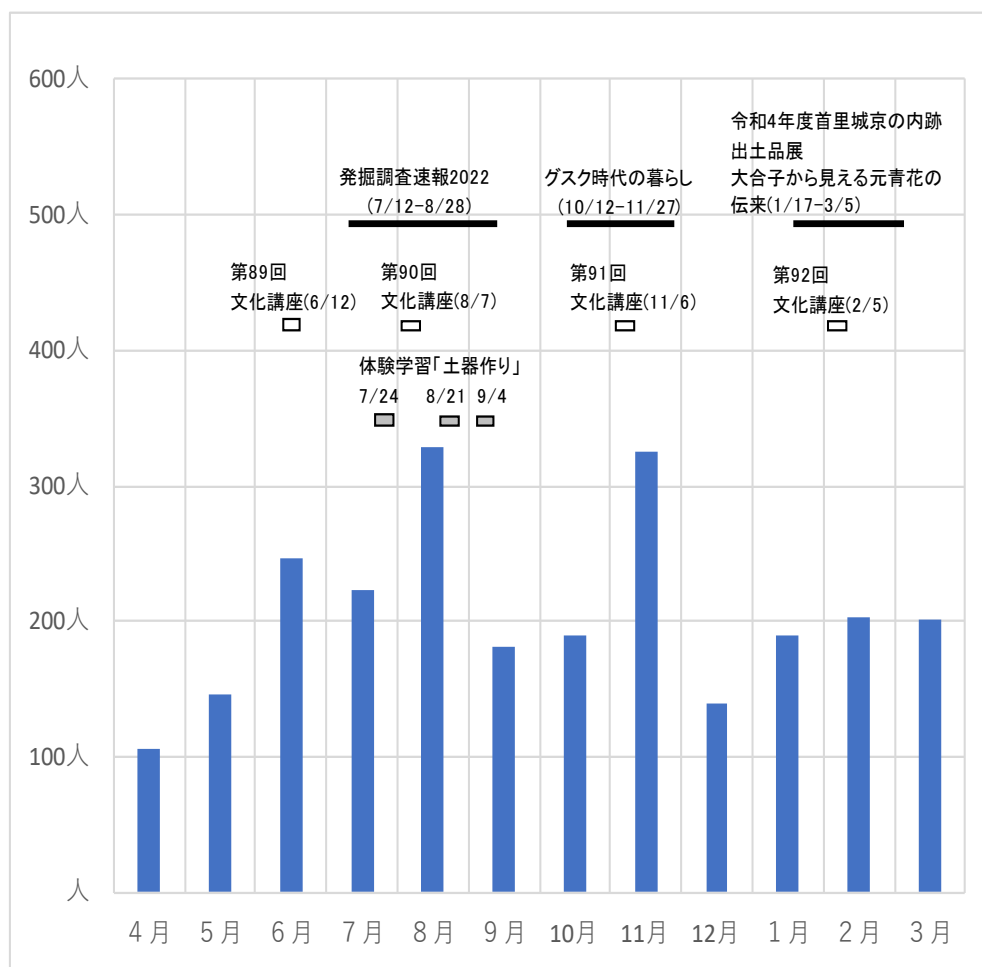
また、現地説明会を、9月10日に松崎馬場跡で、12月16日に大工廻八所集落跡で開催した。

(1) 入所者一覧

単位：人

月	一般見学						施設利用 ※	総計
	小学生	中学生	高校生	大学生	一般	合計		
4月	5	0	2	5	58	70	36	106
5月	14	1	6	6	80	107	39	146
6月	85	1	0	4	53	143	103	246
7月	35	4	2	11	108	160	64	224
8月	21	4	4	7	125	161	167	328
9月	31	2	2	2	61	98	83	181
10月	6	4	0	52	85	147	42	189
11月	25	4	0	44	135	208	118	326
12月	15	0	3	14	60	92	48	140
1月	4	2	19	12	87	124	66	190
2月	12	2	1	8	94	117	87	204
3月	55	2	2	5	86	150	52	202
合計	308	26	41	170	1,032	1,577	905	2,482

※文化講座、資料閲覧、研修室利用等で来所した人数



(2) 団体見学一覧

No.	見学月日	曜日	団体名	参加人数 (人)
1	4月28日	木	琉球大学国際地域創造学部(留学生)	2
2	5月31日	火	西原町社会福祉協議会いいあんべ一家	13
3	6月7日	火	西原町立西原南小学校	68
4	10月25日	火	琉球大学国際地域創造学部地域文化科学プログラム	21
5	10月28日	金	琉球大学共通教育「歴史を探る」	18
6	11月1日	火	琉球大学国際地域創造学部地域文化科学プログラム	20
7	11月8日	火	琉球大学国際地域創造学部地域文化科学プログラム	20
8	11月24日	木	辺野古農業生産組合	12
9	12月6日	火	沖縄国際大学留学生	11
10	12月13日	火	合同会社万寿(こどもサポートはるかぜ)	12
11	12月20日	火	西原町社会福祉協議会いいあんべ一家	15
12	1月24日	火	浦添市てだこ学園大学院	20
13	3月28日	火	サウンド学童	22
14	3月30日	木	放課後等デイサービスみらいなかぐすく	14
合 計				268

(3) 活動実績

① 企画展

No.	名 称	期 間	観覧者数 (人)
1	発掘調査速報 2022	令和4年7月12日～8月28日	490
2	グスク時代の暮らし	令和4年10月12日～11月27日	488
3	令和4年度重要文化財公開 首里城京の内跡出土品展 「大合子から見える元青花の伝来」	令和5年1月17日～3月5日	370
合 計			1,348

② 埋文コレクション

No.	名 称	期 間
50	ホラガイの笛	令和3年4月6日～

③ 文化講座

回	名 称	開催日	講 師	参加者数 (人)
第89回	発掘調査ってどんなもの？	令和4年6月12日	玉城綾	42
第90回	発掘調査速報 2022	令和4年8月7日	玉城綾、宮城淳一、知念隆博、 亀島慎吾、田村薫	29
第91回	グスク時代の暮らし	令和4年11月6日	奥平大貴、廣岡凌	61
第92回	元青花大合子に描かれた元王朝第16代皇帝の王子「地保奴」	令和5年2月5日	金城亀信	44
合 計				176

④夏休み体験学習

名 称	開催日	参加者数 (人)
夏休み体験学習「土器作り」	令和4年7月 24 日	40
	令和4年8月 21 日	50
	令和4年9月4日	51
合 計		141

⑤職場体験

No.	学校名	期 間	参加人数 (人)
1	浦添工業高等学校（2年生）	令和4年7月6～8日	2
2	浦添商業高等学校（2年生）	令和4年7月 11 ～ 13 日（中止）	※2
3	沖縄国際大学（4年生）	令和4年8月 15 ～ 26 日（中止）	※1
4	開邦高等学校（1年生）	令和4年9月 27 ～ 29 日	2
5	中部商業高等学校（2年生）	令和4年 10 月 12 ～ 14 日	2
6	北中城中学校（1年生）	令和5年1月 24 ～ 26 日	2
合 計			8

※は参加予定の人数。合計人数に含めていない。

⑥出前授業

No.	学校名	内 容	実施日
	(なし)		

⑦現地説明会

No.	名 称	場 所	開催日	参加人数 (人)
1	松崎馬場跡発掘調査現地説明会	那覇市	令和4年9月 10 日	72
2	大工廻八所集落跡発掘調査現地説明会	沖縄市	令和4年 12 月 16 日	21
合 計				93



重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展～大合子から見える元青花の伝来～」



グスク時代の暮らし



第 89 回文化講座



松崎馬場跡発掘調査現地説明会



職場体験



団体見学

4. 資料の貸出・利用

(1) 資料の貸出件数

機関 期間	沖縄県立 博物館・美術館	県内博物館・ 教育委員会	県外博物館	国立博物館	海外博物館	その他 研究機関等	小計
通年	2 (1)	8	0	2	0	1	13 (1)
短期	3	2	1	2	0	1	9
合計	5 (1)	10	1	4	0	2	22 (1)

※ () の数は重要文化財の貸出件数

(2) 資料の利用件数

機関 目的	県内博物館・ 教育委員会	県外博物館・ 教育委員会	国内の大学・ 研究者等	海外の研究者等	報道機関	その他 出版社等	小計
遺物閲覧	7	4	51	1	7	3	73
図・写真の 利用(掲載等)	5	6	3	0	9	17	40
合計	12	10	54	1	16	20	113

5. 研修・職員派遣

(1) 研修

No.	名称	期間	参加者
1	地山掘削及び土留め支保工作業主任者技能講習	令和4年5月 17～19日	羽方誠
2	令和4年度 国宝・重要文化財(美術工芸品)防災・防犯対策研修会	令和4年6月 16日	中山晋、玉城綾、當山武幸 ※オンライン
3	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育講習会	令和4年7月 25日	知念隆博、羽方誠、宮城淳一、 亀島慎吾、玉城綾、田村薫、 廣岡凌、奥平大貴、屋比久 大翔
4	令和4年度 文化財保護行政事務担当者研修会	令和4年8月 18日	片桐千亜紀 ※オンライン
5	令和4年度 第1回埋蔵文化財担当職員等講習会	令和4年8月 31日、9月1日	中山晋、奥平大貴 ※オンライン
6	令和4年度文化財担当者専門研修「層序学・堆積学・土壌学基礎過程」	令和4年9月 26～30日	奥平大貴
7	全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会第34回研修会	令和4年 10月 19～21日	中山晋
8	令和4年度 第2回埋蔵文化財担当職員等講習会	令和5年2月 8～9日	片桐千亜紀 ※オンライン

(2) 職員派遣

No.	依頼内容	派遣先・依頼機関	期間	派遣職員
1	令和4年度「わくわく!! 水中考古学体験講座 in 鷹島」講演講師	松浦市立鷹島公民館・長崎県教育庁 長崎県埋蔵文化財センター	令和4年8月 24日	片桐千亜紀
2	令和4年度第1回 白保竿根田原洞穴遺跡保存活用計画策定委員会	沖縄県南部合同庁舎・沖縄県教育庁文化財課	令和4年8月 30日	片桐千亜紀
3	「古宇利島で沈没したUSS エモンズ」に関する講演および保存・活用検討会	今帰仁村歴史文化センター・今帰仁村教育委員会	令和4年9月 14～15日	片桐千亜紀
4	第37回 糸数城跡整備委員会	南城市役所・南城市教育委員会	令和4年9月 16日	金城亀信
5	令和4年度糸満市文化財保護委員会	糸満市庁舎・糸満市教育委員会	令和4年 10月 4日	金城亀信
6	水中遺跡ハンドブック周知事業「水中遺跡シンポジウム」での講演	日経ホール(東京都千代田区)・文化庁文化財第二課	令和5年2月 5日	片桐千亜紀
7	令和4年度第2回 白保竿根田原洞穴遺跡保存活用計画策定委員会	八重山合同庁舎・沖縄県教育庁文化財課	令和5年2月 12～14日	片桐千亜紀

(2) 沖縄県立教育機関組織規則 (昭和47年 5月 15日教
育委員会規則第2号) (抄)

最終改正 令和2年3月 31日教育委員会規則第4号

(趣旨)

第1条 この規則は、沖縄県立教育機関設置条例 (昭和 47 年沖縄県条例第 24 号)、沖縄県立離島児童生徒支援センターの設置及び管理に関する条例 (平成 27 年沖縄県条例第 51 号) 及び沖縄県立図書館の設置及び管理に関する条例 (平成 30 年沖縄県条例第 57 号) に規定する教育機関の組織及び分掌事務その他必要な事項を定めるものとする。

(埋蔵文化財センター)

第4条 沖縄県立埋蔵文化財センター (以下「埋蔵文化財センター」という。) に、次の班を置く。

総務班

調査班

2 総務班の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 予算、決算その他会計事務に関すること。
- (2) 公印の管守に関すること。
- (3) 施設設備の管理に関すること。
- (4) 職員の服務及び福利厚生に関すること。
- (5) 発掘調査に要する会計年度任用職員の任用に関すること。
- (6) 他班の所掌に属さない事務に関すること。

3 調査班の所掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 埋蔵文化財の調査研究に関すること。
- (2) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料の収集、保存及び活用に関すること。
- (3) 埋蔵文化財に関する情報処理に関すること。
- (4) 埋蔵文化財に関する展示、広報及び講演会等に関すること。
- (5) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料の貸出し及び利用に関すること。
- (6) 埋蔵文化財の調査に関する指導及び研修に関すること。
- (7) 史跡整備に関すること

(3) 沖縄県立埋蔵文化財センターの管理に関する規則 (平成12年3月30日
教育委員会規則第19号)

最終改正 令和3年3月26日教育委員会規則第2号

(趣旨)

第1条 この規則は、沖縄県立埋蔵文化財センター（以下「埋蔵文化財センター」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(管理の責任)

第2条 所長は、埋蔵文化財センターの施設、設備（備品を含む。以下同じ。）を管理し、その整備に努めなければならない。

(諸帳簿)

第3条 所長は、施設、設備に関する諸帳簿を整理し、その現有状況を明らかにしておかなければならない。

(施設の損傷等報告)

第4条 所長は、火災その他の事由により施設、設備の全部若しくは一部が損傷し、又は亡失した場合には、速やかに教育長に報告し、その指示を受けなければならない。

(警備防災の計画)

第5条 所長は、消防法（昭和23年法律第186号）第8条第1項の規定により防火管理者を定めたときは、教育長に報告しなければならない。

2 所長は、各年度の始めに警備及び防火その他の防災の計画を作成し、教育長に報告しなければならない。

(当直)

第6条 所長は、休日その他正規の勤務時間外において職員に輪番で日直又は宿直職務を命ずることができる。

2 前項に定めるもののほか、宿日直勤務については、職員服務規程（昭和47年沖縄県教育委員会訓令第4号）の定めるところによる。

(職員の服務等)

第7条 職員の服務、勤務時間及び勤務時間の割振りについては、別に定めるところによる。

(文書)

第8条 文書の処理については、教育庁文書管理規程（昭和53年沖縄県教育委員会訓令第2号）の定めるところによる。

(開所時間)

第9条 埋蔵文化財センターの開所時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、所長は、特に必要と認めたときはこれを変更することができる。

(休所日)

第10条 埋蔵文化財センターの休所日は、次のとおりとする。

(1) 定期休所日 月曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（こどもの

日及び文化の日を除く。)

(3) 慰霊の日 6月23日

(4) 年始休所日 1月2日から1月4日までの日

(5) 年末休所日 12月28日から12月31日までの日

(6) 臨時休所日 特別の事情により、所長が休所を必要と認めた日

2 前項第2号及び第3号に規定する休所日が定期休所日に当たるときは、その日の後日において最も近い休所日でない日をもって、これに替えるものとする。

3 前2項の規定にかかわらず、所長が特に必要と認めた場合は、開所することができる。
(資料の寄贈及び寄託)

第11条 埋蔵文化財センターに、埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料（以下「資料」という。）を寄贈又は寄託しようとする者は、資料寄贈申込書（第1号様式）又は資料寄託申請書（第2号様式）を提出しなければならない。

2 受託を決定したものについては、資料受託承認書（第3号様式）を交付するものとする。

3 前項の規定により、寄贈を受けた資料は、理由のいかんにかかわらず返却しない。
(寄託資料の保管)

第12条 寄託された資料の管理は、埋蔵文化財センター所蔵の資料の管理に準ずるものとする。

(寄託資料の返付)

第13条 寄託資料は、寄託者の請求又は埋蔵文化財センターの都合により返付できるものとする。

(経費の負担)

第14条 寄贈又は寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、所長が必要と認めた場合はこの限りでない。

第15条 寄託資料が火災その他の不可抗力により、滅失し、汚損し又は損傷したときは、埋蔵文化財センターは損害賠償の責を負わない。

(資料の利用)

第16条 埋蔵文化財センター内において資料を利用しようとする者は、資料利用許可申請書（第4号様式）を提出し、所長の許可を受けなければならない。

(資料の貸出し)

第17条 資料の貸出しを受けようとする者は、資料貸出許可申請書（第5号様式）を提出し、所長の許可を受けなければならない。

2 貸出期間は、60日以内とする。ただし、所長が特に必要と認めたときは、これを延長することができる。

3 この規則に定めるもののほか、資料の貸出しに関し必要な事項は、所長が別に定める。
(入所の禁止等)

第18条 所長は、次の各号のいずれかに該当する者に対して入所を禁じ、又は退所を命ずることができる。

(1) 施設等を汚損し、損傷し、又は滅失するおそれがある者

(2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑になるおそれがある者

(3) 前2号に掲げるもののほか、施設等の管理上支障がある行為をするおそれがある者
(施設使用の許可等)

第19条 埋蔵文化財センターの施設（研修室及び会議室）を使用しようとする者は、あらかじめ施設使用許可申請書（第6号様式）を提出し、所長の許可を受けなければならない。

2 所長は、次の各号のいずれかに該当するもの等、その使用目的が埋蔵文化財センターの設置目的に合致し、住民の教育、学術及び文化の発展に寄与するものと認められない場合には、埋蔵文化財センターの施設の使用を許可することができない。

- (1) 専ら営利を目的とするもの
 - (2) 特定の政党の利害に関するもの又は公務の選挙に関し、特定の候補者を支持するもの
 - (3) 特定の宗教を支持し、又は特定の教派、宗派若しくは教団を支持するもの
 - (4) 社会教育上不適當であると認められるもの
- (原状回復の義務)

第20条 使用者は、施設の使用を終えたときは、使用に係る施設及び付属設備を原状に復さなければならない。

(損害の賠償)

第21条 観覧者又は使用者が施設、設備及び資料等を損傷し、若しくは紛失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、やむを得ない理由があると認めるときは、所長は、これを減額し又は免除することができる。

(利用状況の報告)

第22条 所長は、埋蔵文化財センターの月別利用状況報告書を翌月10日までに、教育長に提出しなければならない。

(補則)

第23条 この規則の施行に関し、必要な事項は、教育長の承認を得て所長が定める。

附 則

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成21年3月24日教育委員会規則第2号）

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則（令和3年3月26日教育委員会規則第2号）

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

2. 収蔵資料の遺跡一覧

No.	遺跡名	市町村
1	安田遺跡	国頭村
2	阿良第二貝塚	国頭村
3	宇佐浜遺跡	国頭村
4	宇佐浜貝塚	国頭村
5	宇佐浜B貝塚	国頭村
6	宇佐浜海岸遺物散布地	国頭村
7	奥川河口遺物散布地	国頭村
8	奥第二貝塚	国頭村
9	奥第四貝塚	国頭村
10	カヤウチバンタ遺跡	国頭村
11	カヤウチバンタ貝塚	国頭村
12	宜名真沖海底遺跡	国頭村
13	佐手貝塚	国頭村
14	謝敷海岸遺物散布地	国頭村
15	田名貝塚	国頭村
16	桃原海岸遺物散布地	国頭村
17	桃原帆原水田遺跡	国頭村
18	辺土名兼久遺物散布地	国頭村
19	イラブチバンタ遺跡	大宜味村
20	上原海岸遺物散布地	大宜味村
21	喜如嘉海岸遺物散布地	大宜味村
22	喜如嘉貝塚	大宜味村
23	田嘉里遺物散布地	大宜味村
24	根謝銘グスク	大宜味村
25	今泊海岸陶磁器散布地	今帰仁村
26	ウチグスク	今帰仁村
27	古宇利原B遺跡	今帰仁村
28	古宇利原C遺跡（大泊遺跡）	今帰仁村
29	シイナグスク	今帰仁村
30	長根原遺跡	今帰仁村
31	今帰仁城跡	今帰仁村
32	西長浜原遺跡	今帰仁村
33	松堂原貝塚	今帰仁村
34	アンチの上貝塚	本部町
35	アンチ原遺跡	本部町
36	兼久原貝塚	本部町
37	具志川御嶽	本部町
38	具志堅貝塚	本部町
39	礎摩原遺跡	本部町
40	瀬底貝塚	本部町
41	瀬底グスク	本部町
42	瀬底島沖海底遺跡	本部町
43	知場塚原遺跡	本部町
44	富盛グスク	本部町
45	浜元貝塚	本部町
46	浜元サチピン貝塚	本部町
47	備瀬貝塚	本部町
48	備瀬ナハヤ遺跡	本部町
49	辺名地遺跡	本部町
50	松部原遺跡	本部町
51	水納島沖海底遺跡	本部町
52	本部具志川森グスク	本部町

No.	遺跡名	市町村
53	屋比久原遺跡	本部町
54	山川垣内権現洞窟	本部町
55	山川港原遺跡	本部町
56	嘉陽貝塚	名護市
57	古我知焼窯跡	名護市
58	湖辺底港遺物散布地	名護市
59	墨屋原遺跡	名護市
60	名護貝塚	名護市
61	熱田貝塚	恩納村
62	熱田第二貝塚	恩納村
63	伊武部貝塚	恩納村
64	久良波貝塚	恩納村
65	塩屋貝塚	恩納村
66	ジムン海岸遺物散布地	恩納村
67	谷茶貝塚	恩納村
68	当袋川河口遺物散布地	恩納村
69	仲泊遺跡	恩納村
70	仲泊貝塚	恩納村
71	富着古島遺跡	恩納村
72	前川河口遺物散布地	恩納村
73	松田遺跡	宜野座村
74	前原貝塚	宜野座村
75	金武グスク	金武町
76	金武鍾乳洞遺跡	金武町
77	屋嘉部落鍛冶屋跡	金武町
78	アキナ原遺跡	伊江村
79	アッチ浜貝塚	伊江村
80	阿良貝塚	伊江村
81	阿良第二貝塚	伊江村
82	阿良東遺跡	伊江村
83	伊江グスク	伊江村
84	親竹鹿化石出土地	伊江村
85	ガデナ原遺跡	伊江村
86	カヤ原遺跡A地点	伊江村
87	カヤ原遺跡B地点	伊江村
88	具志原貝塚	伊江村
89	具志原第二貝塚	伊江村
90	小浜原遺跡	伊江村
91	ハシラ遺跡	伊江村
92	寺コシ遺跡	伊江村
93	ナガラ原西貝塚	伊江村
94	ナガラ原東貝塚	伊江村
95	西江上遺跡	伊江村
96	西崎遺跡	伊江村
97	浜崎貝塚	伊江村
98	東江上遺跡	伊江村
99	フナズ遺跡	伊江村
100	フナズ西遺跡	伊江村
101	馬ノ鼻石器出土地	伊江村
102	湧出海岸陶磁器散布地	伊江村
103	渡り地原遺跡	伊江村
104	アカジャンガー貝塚	うるま市

No.	遺跡名	市町村
105	安慶名城跡	うるま市
106	アタナジ洞貝塚	うるま市
107	新川グスク	うるま市
108	伊計大泊遺跡	うるま市
109	伊計貝塚	うるま市
110	伊計グスク	うるま市
111	池味貝塚	うるま市
112	石川貝塚	うるま市
113	石川南貝塚	うるま市
114	伊波貝塚	うるま市
115	伊波後原遺跡	うるま市
116	伊波城跡	うるま市
117	伊波東遺跡	うるま市
118	上江洲貝塚	うるま市
119	浮原島遺跡	うるま市
120	宇堅貝塚	うるま市
121	宇堅第二貝塚	うるま市
122	宇堅第四貝塚	うるま市
123	内間部落内遺跡	うるま市
124	江洲グスク	うるま市
125	大田貝塚	うるま市
126	勝連城跡	うるま市
127	加天良原貝塚	うるま市
128	兼箇段グスク	うるま市
129	喜屋武グスク	うるま市
130	久々釣遺跡	うるま市
131	具志川グスク	うるま市
132	古我地原貝塚	うるま市
133	古我地原内古墓	うるま市
134	昆布貝塚	うるま市
135	神山遺跡	うるま市
136	シヌグ堂遺跡	うるま市
137	タカピラ原遺跡	うるま市
138	高嶺遺跡	うるま市
139	田場遺跡	うるま市
140	地荒原遺跡	うるま市
141	地荒原貝塚	うるま市
142	津堅島キガ浜貝塚	うるま市
143	津堅第二貝塚	うるま市
144	津堅第三貝塚	うるま市
145	泊グスク	うるま市
146	仲原遺跡	うるま市
147	ナチジグスク	うるま市
148	苦増原遺跡	うるま市
149	西門原遺跡	うるま市
150	饒辺貝塚	うるま市
151	南風原古島遺跡	うるま市
152	浜貝塚	うるま市
153	浜比嘉中の御嶽洞窟遺跡	うるま市
154	浜比嘉浜川洞窟遺跡	うるま市
155	浜比嘉はまちゃん洞窟遺跡	うるま市
156	浜比嘉ミーハンチャー洞窟遺跡	うるま市

No.	遺跡名	市町村
157	比嘉グスク	うるま市
158	平敷屋トウバル遺跡	うるま市
159	平敷屋古島遺跡	うるま市
160	平安座東グスク	うるま市
161	平安座東ハンタ原遺跡	うるま市
162	平安座西グスク	うるま市
163	平安座グスク	うるま市
164	平安名遺跡	うるま市
165	平安名第二貝塚	うるま市
166	平安名第三貝塚	うるま市
167	南浮原島沖海底遺跡	うるま市
168	美原遺跡	うるま市
169	宮城遺跡	うるま市
170	藪地貝塚	うるま市
171	ヤブチ洞穴遺跡	うるま市
172	ヤブチ洞穴前遺物散布地	うるま市
173	山城嶽周辺遺物散布地	うるま市
174	明道遺跡	沖繩市
175	越来グシク	沖繩市
176	竹下遺跡	沖繩市
177	知花グシク	沖繩市
178	知花遺跡	沖繩市
179	桃原洞穴遺跡	沖繩市
180	仲宗根貝塚	沖繩市
181	室川貝塚	沖繩市
182	八重島貝塚	沖繩市
183	赤犬子遺跡	読谷村
184	大当原貝塚	読谷村
185	川平原貝塚	読谷村
186	喜納窯跡	読谷村
187	座喜味城跡	読谷村
188	長浜貝塚	読谷村
189	連道原貝塚	読谷村
190	木綿原遺跡	読谷村
191	嘉手納貝塚	嘉手納町
192	野国貝塚B地点	嘉手納町
193	屋良グスク	嘉手納町
194	インディアン・オーク号の座礁地	北谷町
195	後兼久原遺跡	北谷町
196	砂辺サーク原遺跡	北谷町
197	安谷屋グスク	北中城村
198	大城グスク	北中城村
199	荻道遺跡	北中城村
200	荻堂貝塚	北中城村
201	甲斐川原遺跡	北中城村
202	ヒニグスク	北中城村
203	若松遺跡	北中城村
204	新垣グスク	中城村
205	上津覇遺跡	中城村
206	中城城跡	中城村
207	登又遺跡	中城村
208	イシグスク	西原町

No.	遺跡名	市町村
209	内間御殿	西原町
210	我謝遺跡	西原町
211	棚原グスク	西原町
212	与那城貝塚	西原町
213	与那城散布地	西原町
214	安仁屋東原古墓群	宜野湾市
215	安仁屋トゥンヤマ遺跡	宜野湾市
216	新城大道原第二遺跡	宜野湾市
217	新城大道原第三遺跡	宜野湾市
218	新城下原第二遺跡	宜野湾市
219	伊佐上原遺跡群	宜野湾市
220	伊佐後原第二遺跡	宜野湾市
221	伊佐前原古墓群	宜野湾市
222	伊佐前原第一遺跡	宜野湾市
223	大謝名軍花原第一遺跡	宜野湾市
224	大謝名軍花原第二遺跡	宜野湾市
225	大山貝塚	宜野湾市
226	大山加良当原第四遺跡	宜野湾市
227	大山勢頭原第三遺跡	宜野湾市
228	大山岳之佐久原第一遺跡	宜野湾市
229	大山東方丘陵古墓群	宜野湾市
230	大山富盛原第二遺跡	宜野湾市
231	大山苧久保原第一遺跡	宜野湾市
232	神山黒数原古墓群	宜野湾市
233	神山黒数原第一遺跡	宜野湾市
234	神山黒数原第二遺跡	宜野湾市
235	神山古集落	宜野湾市
236	喜友名東原第三遺跡	宜野湾市
237	喜友名東原第四遺跡	宜野湾市
238	喜友名アジミー洞穴遺跡	宜野湾市
239	喜友名西原遺跡	宜野湾市
240	喜友名泉石畳道	宜野湾市
241	喜友名貝塚	宜野湾市
242	喜友名グスク	宜野湾市
243	喜友名古水田跡	宜野湾市
244	喜友名下原第一遺跡	宜野湾市
245	喜友名下原第二遺跡	宜野湾市
246	喜友名前原第二遺跡	宜野湾市
247	喜友名前原第三遺跡	宜野湾市
248	喜友名山川原第三遺跡	宜野湾市
249	喜友名山川原第七遺跡	宜野湾市
250	喜友名山川原丘陵古墓群	宜野湾市
251	普天間石川原遺跡	宜野湾市
252	普天間石川原第一遺跡	宜野湾市
253	普天間石川原第二遺跡	宜野湾市
254	普天間旧道路	宜野湾市
255	普天間宮洞穴遺跡	宜野湾市
256	普天間後原第二遺跡	宜野湾市
257	普天間グスクニエ遺跡	宜野湾市
258	普天間古集落遺跡	宜野湾市
259	普天間下原第二遺跡	宜野湾市
260	普天間下原古墓群	宜野湾市

No.	遺跡名	市町村
261	拝山遺跡	浦添市
262	浦添貝塚	浦添市
263	浦添城跡	浦添市
264	城間第一洞穴遺跡	浦添市
265	沢岬遺跡	浦添市
266	牧港貝塚	浦添市
267	牧港第二貝塚	浦添市
268	真久原遺跡	浦添市
269	綾門大道跡	那覇市
270	東村跡	那覇市
271	天久貝塚	那覇市
272	御茶屋御殿跡	那覇市
273	円覚寺跡	那覇市
274	大嶺村跡	那覇市
275	御物グスク	那覇市
276	鏡水原遺跡	那覇市
277	鏡水箕隅原A遺跡	那覇市
278	城岳貝塚	那覇市
279	崎樋川貝塚	那覇市
280	識名園	那覇市
281	識名貝塚	那覇市
282	識名シーマ御嶽遺跡	那覇市
283	識名原遺跡	那覇市
284	首里城跡 東のアザナ地区	那覇市
285	首里城跡 東のアザナ北地区	那覇市
286	首里城跡 上の毛及び周辺地区	那覇市
287	首里城跡 西のアザナ地区	那覇市
288	首里城跡 右掖門及び周辺地区	那覇市
289	首里城跡 御庭跡・奉神門跡	那覇市
290	首里城跡 御内原地区	那覇市
291	首里城跡 御内原北地区	那覇市
292	首里城跡 御内原西地区	那覇市
293	首里城跡 御内原東地区	那覇市
294	首里城跡 大台所、料理座地区	那覇市
295	首里城跡 歿会門・久慶門地区	那覇市
296	首里城跡 管理用道路地区	那覇市
297	首里城跡 京の内地区	那覇市
298	首里城跡 黄金御殿地区	那覇市
299	首里城跡 城の下地区	那覇市
300	首里城跡 継世門周辺地区	那覇市
301	首里城跡 継世門北地区	那覇市
302	首里城跡 下之御庭首里森御嶽	那覇市
303	首里城跡 下之御庭跡・物用座跡・瑞泉門跡・漏刻門跡・廣福門跡・木曳門跡	那覇市
304	首里城跡 淑順門地区	那覇市

No.	遺跡名	市町村
305	首里城跡 淑順門西・奉神門埋 甕地区	那覇市
306	首里城跡 淑順門東地区	那覇市
307	首里城跡 守礼門東側地区・真 珠道跡起点及び周辺地区	那覇市
308	首里城跡 書院・鎖之間地区	那覇市
309	首里城跡 城郭南側下地区	那覇市
310	首里城跡 正殿地区	那覇市
311	首里城跡 銭蔵地区	那覇市
312	首里城跡 銭蔵東地区	那覇市
313	首里城跡 南殿・北殿跡	那覇市
314	首里城跡 二階殿地区	那覇市
315	首里当蔵旧水路	那覇市
316	玉陵	那覇市
317	天界寺跡	那覇市
318	鳥堀瓦窯跡	那覇市
319	中城御殿跡	那覇市
320	中城御殿跡（首里高校内）	那覇市
321	櫛園跡	那覇市
322	ナカンダカリヤマの古墓群	那覇市
323	波上洞穴遺跡	那覇市
324	真珠道跡	那覇市
325	松崎馬場跡	那覇市
326	山川貝塚	那覇市
327	山下町第一洞穴遺跡	那覇市
328	龍潭・ハンタン山	那覇市
329	湧田古窯跡 会議棟	那覇市
330	湧田古窯跡 行政棟	那覇市
331	湧田古窯跡 警察棟	那覇市
332	湧田古窯跡 県民広場地下駐車 場	那覇市
333	渡地村跡	那覇市
334	平良グスク	豊見城市
335	高嶺古島遺跡	豊見城市
336	長嶺グスク	豊見城市
337	保栄茂グスク	豊見城市
338	真玉橋	豊見城市
339	阿波根グスク	糸満市
340	阿波根古島遺跡	糸満市
341	新垣グスク	糸満市
342	伊敷グスク	糸満市
343	伊敷轟洞穴遺跡	糸満市
344	石原グスク	糸満市
345	稲嶺屋取遺跡	糸満市
346	伊原遺跡	糸満市
347	伊原グスク	糸満市
348	宇栄城グスク	糸満市
349	上里グスク	糸満市
350	大城森グスク	糸満市
351	奥間グスク	糸満市
352	兼城貝塚	糸満市
353	川田原貝塚	糸満市

No.	遺跡名	市町村
354	喜屋武貝塚	糸満市
355	喜屋武古グスク	糸満市
356	国吉グスク	糸満市
357	国吉坂石器片散布地	糸満市
358	米須貝塚	糸満市
359	シリーヌ殿遺跡	糸満市
360	照屋グスク	糸満市
361	波平グスク	糸満市
362	フェンサ城貝塚	糸満市
363	真栄里貝塚	糸満市
364	真栄里グスク	糸満市
365	与座グスク	糸満市
366	和解森遺跡	糸満市
367	新城グスク	八重瀬町
368	上グスク	八重瀬町
369	ガラビ壕遺跡	八重瀬町
370	具志頭グスク	八重瀬町
371	ジリグスク	八重瀬町
372	テミグラグスク	八重瀬町
373	マーガヌ殿遺跡	八重瀬町
374	八重瀬グスク	八重瀬町
375	与古田屋原貝塚	八重瀬町
376	世名城グスク	八重瀬町
377	熱田原貝塚	南城市
378	伊敷浜貝塚	南城市
379	糸数城跡	南城市
380	キナグナーワンダー遺跡	南城市
381	稲福遺跡	南城市
382	御殿庭遺跡	南城市
383	大城グスク	南城市
384	大嶽貝塚	南城市
385	喜良原遺跡	南城市
386	具志堅ウージ洞穴遺跡	南城市
387	久高貝塚	南城市
388	久手堅殿遺物散布地	南城市
389	蔵屋敷遺跡	南城市
390	クルク原貝塚	南城市
391	佐敷グスク	南城市
392	志喜屋公民館周辺遺物散布地	南城市
393	シマシヤーマ貝塚	南城市
394	ソージ（寒水）グスク	南城市
395	玉城城跡	南城市
396	知念城跡	南城市
397	仲栄真グスク	南城市
398	ヒジへ浜貝塚	南城市
399	百名第二貝塚	南城市
400	船越A遺跡	南城市
401	船越グスク	南城市
402	古間グスク（カンチャグスク）	南城市
403	堀川貝塚	南城市
404	前川貝塚	南城市
405	新原貝塚	南城市

No.	遺跡名	市町村
406	新原第一貝塚	南城市
407	ミントングスク	南城市
408	ヤグル貝塚	南城市
409	ヤローヤ洞穴遺跡	南城市
410	板良敷ノロ殿	与那原町
411	大見武殿	与那原町
412	島ノ上原遺跡	与那原町
413	クニンドー遺跡	南風原町
414	宇江城城跡	久米島町
415	ウルル貝塚	久米島町
416	オーハ島東奥武海底遺跡	久米島町
417	大原貝塚	久米島町
418	大原第二貝塚	久米島町
419	カンジン原古墓群	久米島町
420	北原貝塚	久米島町
421	具志川城跡	久米島町
422	久根グスク	久米島町
423	クニグスク	久米島町
424	下地原洞穴遺跡	久米島町
425	島尻古島遺跡	久米島町
426	清水貝塚	久米島町
427	下地原洞穴遺跡	久米島町
428	謝名堂貝塚	久米島町
429	白瀬川河口遺物散布地	久米島町
430	塩原グスク	久米島町
431	銭田貝塚	久米島町
432	チャラのクブ遺跡	久米島町
433	泊貝塚	久米島町
434	登武那覇グスク	久米島町
435	ナカノ浜海底遺跡	久米島町
436	仲村渠古島遺跡	久米島町
437	東奥武海底遺跡	久米島町
438	真謝港遺物散布地	久米島町
439	ミレー原遺跡	久米島町
440	ヤジヤーガマ遺跡	久米島町
441	ヤッチのガマ	久米島町
442	山城遺跡	久米島町
443	山玉グスク	久米島町
444	アーガー（リルカファ）遺物散布地	渡嘉敷村
445	東上原遺跡	渡嘉敷村
446	阿波連浦貝塚	渡嘉敷村
447	阿波連貝塚	渡嘉敷村
448	阿波連集落周辺遺物散布地	渡嘉敷村
449	アリガーマワラ遺物散布地	渡嘉敷村
450	神山島灯台付近遺物散布地	渡嘉敷村
451	旧前島集落	渡嘉敷村
452	ジーツブヌクス遺物散布地	渡嘉敷村
453	渡嘉敷河川口遺物散布地	渡嘉敷村
454	渡嘉敷集落周辺遺物散布地	渡嘉敷村
455	渡嘉志久貝塚	渡嘉敷村
456	パンリグチ遺物散布地	渡嘉敷村

No.	遺跡名	市町村
457	船越原遺跡	渡嘉敷村
458	船越原の石切り場	渡嘉敷村
459	ヘイジョーグワァー遺物散布地	渡嘉敷村
460	東川上御嶽（テラガイ）周辺遺物散布地	渡嘉敷村
461	阿嘉貝塚	座間味村
462	阿護の浦海底遺跡	座間味村
463	阿佐遺物散布地	座間味村
464	阿真遺物散布地	座間味村
465	阿真の古墓群	座間味村
466	安室貝塚	座間味村
467	ウタハ貝塚	座間味村
468	ウフタ遺物散布地	座間味村
469	嘉比北遺物散布地	座間味村
470	グスク山	座間味村
471	慶留間遺跡	座間味村
472	慶留間の古墓群	座間味村
473	座間味貝塚	座間味村
474	シルグスク	座間味村
475	ツングスク（積城）	座間味村
476	古座間味貝塚	座間味村
477	大和馬遺物散布地	座間味村
478	八重川グスク	栗国村
479	巢飼原貝塚	栗国村
480	西御願貝塚	栗国村
481	浜崎原遺跡	栗国村
482	東遺物散布地	栗国村
483	松尾原洞穴遺跡	栗国村
484	アーカル原遺跡	渡名喜村
485	大道原遺跡	渡名喜村
486	里遺跡	渡名喜村
487	西底原遺跡	渡名喜村
488	東貝塚	渡名喜村
489	アンチ原遺跡	伊平屋村
490	石蔵川貝塚	伊平屋村
491	上里遺跡	伊平屋村
492	ウンナ原遺跡	伊平屋村
493	我喜屋遺跡	伊平屋村
494	グーサンナ森遺跡	伊平屋村
495	久里原貝塚	伊平屋村
496	島尻第1遺跡	伊平屋村
497	島尻第2遺跡	伊平屋村
498	瀧川原貝塚	伊平屋村
499	田茂原遺跡	伊平屋村
500	瀧川原遺跡	伊平屋村
501	田名西貝塚	伊平屋村
502	テライ原西海岸遺物散布地	伊平屋村
503	トウロウ遺物散布地	伊平屋村
504	トゥンチ山遺跡	伊平屋村
505	野甫貝塚	伊平屋村
506	野甫島北海岸遺物散布地	伊平屋村

No.	遺跡名	市町村
507	東原貝塚	伊平屋村
508	アギギタラ貝塚	伊是名村
509	伊是名ウフジカ遺跡	伊是名村
510	伊是名貝塚	伊是名村
511	伊是名貝塚B地点	伊是名村
512	伊是名グスク周辺遺物散布地	伊是名村
513	伊是名城跡	伊是名村
514	伊是名元島遺跡	伊是名村
515	伊是名龍神洞遺跡	伊是名村
516	内花海岸遺物散布地	伊是名村
517	内花貝塚	伊是名村
518	親畑貝塚	伊是名村
519	具志川島遺跡群	伊是名村
520	岩立遺跡	伊是名村
521	勢理客貝塚	伊是名村
522	タチハ原遺跡	伊是名村
523	タチャー遺跡	伊是名村
524	仲田貝塚	伊是名村
525	屋那覇島遺跡群	伊是名村
526	屋那覇島の石切場跡	伊是名村
527	天川遺跡	宮古島市
528	アラスト遺物散布地	宮古島市
529	石原城遺跡	宮古島市
530	成川井遺跡	宮古島市
531	伊良部西元島遺跡	宮古島市
532	伊良部東元島遺跡	宮古島市
533	伊良部元島遺跡	宮古島市
534	上ヌ頂遺跡	宮古島市
535	上原遺跡	宮古島市
536	上比屋山遺跡	宮古島市
537	上地カナイダ遺跡	宮古島市
538	大浦多志遺跡	宮古島市
539	浦底遺跡	宮古島市
540	砂川元島遺跡	宮古島市
541	オイオキ原遺跡	宮古島市
542	大神遺跡	宮古島市
543	大牧遺跡	宮古島市
544	喜佐真御嶽遺跡	宮古島市
545	国仲元島遺跡	宮古島市
546	来間遺跡	宮古島市
547	来間島沖海底遺跡	宮古島市
548	グンソーミヤカ遺跡	宮古島市
549	サガーニ遺跡	宮古島市
550	塩川御嶽遺跡	宮古島市
551	船立堂遺跡	宮古島市
552	尻並遺跡	宮古島市
553	島尻元島遺跡	宮古島市
554	塩川井遺跡	宮古島市
555	新里西元島遺跡	宮古島市
556	新里東元島遺跡	宮古島市
557	新里元島上方台地遺跡	宮古島市
558	新生遺跡	宮古島市

No.	遺跡名	市町村
559	洲鎌遺跡	宮古島市
560	スバネートウ墓遺跡	宮古島市
561	住屋遺跡	宮古島市
562	高腰城跡	宮古島市
563	友利遺跡	宮古島市
564	友利元島遺跡	宮古島市
565	ナーラディー山遺跡	宮古島市
566	長間底遺跡	宮古島市
567	西銘城跡	宮古島市
568	野城遺跡	宮古島市
569	波栄真遺跡	宮古島市
570	パリマガー遺跡	宮古島市
571	東仲宗根遺物散布地(二重越)	宮古島市
572	ピンザアブ洞穴	宮古島市
573	フカイ原遺跡	宮古島市
574	保里遺跡	宮古島市
575	船立堂遺跡	宮古島市
576	保良前方原遺跡	宮古島市
577	保良元島遺跡	宮古島市
578	牧中御嶽遺跡	宮古島市
579	牧の頂遺跡	宮古島市
580	ミズマ御嶽遺跡	宮古島市
581	嶺間遺跡	宮古島市
582	宮国元島遺跡	宮古島市
583	宮国元島上方古墓群	宮古島市
584	箕島遺跡	宮古島市
585	八重干瀬海底遺跡群第1地点	宮古島市
586	八重干瀬海底遺跡群第2地点	宮古島市
587	八重干瀬海底遺跡群第3地点	宮古島市
588	吉野海岸沖海底遺跡	宮古島市
589	与那覇遺跡	宮古島市
590	天川遺跡	多良間村
591	運城御嶽遺跡	多良間村
592	大道遺跡	多良間村
593	嘉服第一遺跡	多良間村
594	嘉服第二遺跡	多良間村
595	塩川井遺跡	多良間村
596	白嶺貝塚	多良間村
597	高田海岸沖海底遺跡	多良間村
598	多良間神社遺跡	多良間村
599	多良間添道遺跡	多良間村
600	ナーラディー山遺跡	多良間村
601	波利真遺跡	多良間村
602	パリマガー遺跡	多良間村
603	嶺間遺跡	多良間村
604	土原遺跡	多良間村
605	八重山遠見台	多良間村
606	アラスク村遺跡	石垣市
607	石城山遺跡	石垣市
608	伊野田遺跡	石垣市
609	伊原間湾遺物散布地	石垣市

No.	遺跡名	市町村
610	ウイズ遺跡	石垣市
611	ウイヌスズ遺跡	石垣市
612	大田兼久遺跡	石垣市
613	大田原遺跡	石垣市
614	カーフ山遺跡	石垣市
615	川平貝塚	石垣市
616	川平底地遺跡	石垣市
617	嘉良嶽貝塚	石垣市
618	嘉良嶽東方古墓群	石垣市
619	嘉良嶽東貝塚	石垣市
620	神田貝塚	石垣市
621	カンドウ原遺跡	石垣市
622	喜田盛遺跡	石垣市
623	クードー遺跡	石垣市
624	クバ御嶽	石垣市
625	竿若東遺跡	石垣市
626	シタダル遺跡	石垣市
627	白保貝塚	石垣市
628	白保竿根田原洞穴遺跡	石垣市
629	伝盛山村跡遺跡	石垣市
630	桃里恩田遺跡	石垣市
631	通事氏宅地内勾玉・石斧出土地	石垣市
632	仲筋貝塚	石垣市
633	仲筋第二遺跡	石垣市
634	名蔵貝塚群	石垣市
635	名蔵瓦窯跡	石垣市
636	名蔵シタダル遺跡	石垣市
637	皆野宿岡遺跡	石垣市
638	パイナーカー遺跡	石垣市
639	平得仲本御嶽遺跡	石垣市
640	平久保御嶽遺跡	石垣市
641	平地原遺跡	石垣市
642	平野後方岩陰遺跡	石垣市
643	平野後方第一遺跡	石垣市
644	平野後方第二遺跡	石垣市
645	ビロースク遺跡	石垣市
646	フーネ遺跡群	石垣市
647	吹通川第二貝塚	石垣市
648	フクブクイザー(洞窟)遺跡	石垣市
649	富崎貝塚	石垣市
650	舟蔵貝塚	石垣市
651	船越貝塚	石垣市
652	舟路石前遺跡	石垣市
653	フルスト原遺跡	石垣市
654	平喜名遺跡	石垣市
655	マンガー山遺跡群	石垣市
656	宮良第一遺跡	石垣市
657	宮良第二遺跡	石垣市
658	宮良第三遺跡	石垣市
659	宮良第四遺跡	石垣市

No.	遺跡名	市町村
660	宮良湾海底遺跡	石垣市
661	安良海岸遺物散布地	石垣市
662	山原貝塚	石垣市
663	ヤマバレー遺跡	石垣市
664	吉野遺跡	石垣市
665	米原海岸遺物散布地	石垣市
666	アールウガン	竹富町
667	網取遺跡	竹富町
668	フカスク遺跡	竹富町
669	新本御嶽周辺遺跡	竹富町
670	イナサイ遺跡	竹富町
671	ンブフル遺跡	竹富町
672	上原宇奈利遺跡	竹富町
673	上原貝塚	竹富町
674	上原部落内遺跡	竹富町
675	上村遺跡	竹富町
676	ウテイスク山遺跡	竹富町
677	浦内遺跡	竹富町
678	大泊浜貝塚	竹富町
679	カイジ浜貝塚	竹富町
680	嘉弥真遺跡	竹富町
681	旧ヒナイ部落遺跡	竹富町
682	慶来慶田城遺跡	竹富町
683	小浜旧部落遺跡	竹富町
684	小浜島北海岸遺物散布地	竹富町
685	古見赤石崎遺跡	竹富町
686	古見スラ所跡	竹富町
687	サキバル遺跡	竹富町
688	下田原貝塚	竹富町
689	新里村遺跡	竹富町
690	石西礁湖海底遺跡群第1地点	竹富町
691	石西礁湖海底遺跡群第3地点	竹富町
692	祖納マエドマリ沖海底遺跡	竹富町
693	高那村跡遺跡	竹富町
694	トゥマール貝塚(トマリ貝塚)	竹富町
695	伝ウツォウ村跡遺跡	竹富町
696	伝オヤケアカハチ生誕の地	竹富町
697	シムス村跡遺跡	竹富町
698	伝フザトウ村跡遺跡	竹富町
699	伝ペーミシユク村跡遺跡	竹富町
700	伝ミシユク村跡遺跡	竹富町
701	伝ヤグ村跡遺跡	竹富町
702	豊見親城遺跡	竹富町
703	ナーマヤーヤシキ(ナーマ屋敷跡)	竹富町
704	名石御嶽周辺遺跡	竹富町
705	ナカツイ遺跡	竹富町
706	中野西崎遺跡	竹富町
707	仲間第一貝塚	竹富町
708	仲間第二貝塚	竹富町
709	仲本村跡遺跡	竹富町

No.	遺跡名	市町村
710	中森貝塚	竹富町
711	ナンザト遺跡	竹富町
712	ニシヌブシヌヤ	竹富町
713	ニシング原貝塚	竹富町
714	南風見貝塚	竹富町
715	花城村跡遺跡	竹富町
716	平西貝塚	竹富町
717	フージャヌクミ遺跡	竹富町
718	大底御嶽周辺遺跡	竹富町
719	ブシヌヤ	竹富町
720	船浮遺跡	竹富町
721	船浦遺跡	竹富町
722	船浦スラ所跡	竹富町
723	星立部落内遺跡	竹富町
724	保多盛御嶽周辺遺跡	竹富町
725	ボンヤマー遺跡	竹富町
726	美底御嶽周辺遺跡	竹富町
727	ヤッサ島遺跡	竹富町
728	ユンドウレーヌク遺跡	竹富町
729	与那良遺跡	竹富町
730	ンブフル（グサンツル）遺跡	竹富町
731	上里遺跡	与那国町
732	浦野遺跡	与那国町
733	大泊浜貝塚	与那国町
734	嘉田地区古墓群	与那国町
735	慶田崎遺跡	与那国町
736	サンアイソバ生誕の地	与那国町
737	サンバル村跡遺跡	与那国町
738	島仲村跡遺跡	与那国町
739	潮原古墓群	与那国町
740	伝サガムトゥ村跡遺跡	与那国町
741	トゥグル浜遺跡	与那国町
742	与那原遺跡	与那国町
743	ナガト遺跡	与那国町
744	西真嘉遺跡	与那国町
745	ヤマトバカ遺跡	与那国町
746	ンダン遺跡	与那国町

3. 刊行物一覧

(1) 発掘調査報告書

シリーズ	報告書名	刊行年月
第1集	首里城跡—管理用道路地区発掘調査報告書—	2001 (平成13) 年3月
第2集	天界寺跡 (Ⅰ) —首里杜館地下駐車場入り口新設工事に伴う緊急発掘調査—	2001 (平成13) 年3月
第3集	首里城跡—下之御庭跡・用物座跡・瑞泉門跡・漏刻門跡・廣福門跡・木曳門跡発掘調査報告書—	2001 (平成13) 年3月
第4集	伊佐前原第一遺跡—宜野湾北中城線 (伊佐～普天間) 道路改築事業に伴う緊急発掘調査報告書 (Ⅲ) —	2001 (平成13) 年3月
第5集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査 (Ⅰ) —南部編—	2001 (平成13) 年3月
第6集	ヤッチのガマ・カンジン原古墓群—県営かんがい排水事業 (カンジン地区) に係る埋蔵文化財発掘調査報告書—	2001 (平成13) 年12月
第7集	新里元島上方台地遺跡 新里東元島遺跡—県道保良上地線 (友利～上地) 道路新設改良事業に伴う緊急発掘調査報告書—	2002 (平成14) 年3月
第8集	天界寺跡 (Ⅱ) —首里城公園管理棟新設工事に伴う緊急発掘調査—	2002 (平成14) 年3月
第9集	首里城跡—継世門周辺地区発掘調査報告書—	2002 (平成14) 年3月
第10集	円覚寺跡—遺構確認調査報告書—	2002 (平成14) 年3月
第11集	基地内文化財Ⅱ—基地内埋蔵文化財分布調査概要—	2002 (平成14) 年3月
第12集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査 (Ⅱ) —中部編—	2002 (平成14) 年3月
第13集	綾門大道跡—首里城跡守礼門周辺地区発掘調査報告書—	2003 (平成15) 年3月
第14集	首里城跡—右掖門及び周辺地区発掘調査報告書—	2003 (平成15) 年3月
第15集	尻並遺跡—那覇地方裁判所平良支部建て替えに伴う発掘調査—	2003 (平成15) 年3月
第16集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査 (Ⅲ) —北部編—	2003 (平成15) 年3月
第17集	御茶屋御殿跡—遺構確認調査報告書—	2003 (平成15) 年3月
第18集	首里城跡—城の下地区発掘調査報告書—	2004 (平成16) 年3月
第19集	首里城跡—城郭南側下地区発掘調査報告書—	2004 (平成16) 年3月
第20集	首里城跡—東のアザナ地区発掘調査報告書—	2004 (平成16) 年3月
第21集	与那国島 嘉田地区古墓群—嘉田地区ほ場整備事業に伴う緊急発掘調査報告書—	2004 (平成16) 年3月
第22集	後兼久原遺跡—米軍送油管移設に係る緊急発掘調査報告書—	2004 (平成16) 年3月
第23集	新石垣空港予定地内遺跡詳細分布調査	2004 (平成16) 年3月
第24集	基地内文化財Ⅲ—基地内埋蔵文化財分布調査概要 (平成14・15年度) —	2004 (平成16) 年3月
第25集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査 (Ⅳ) —本島周辺離島及び那覇市編—	2004 (平成16) 年3月
第26集	ナカンダカリヤマの古墓群—急傾斜地崩壊危険区域内擁壁工事に伴う発掘調査報告書—	2005 (平成17) 年3月
第27集	首里城跡—上の毛及び周辺地区発掘調査報告書—	2005 (平成17) 年3月
第28集	首里城跡—書院・鎖之間地区発掘調査報告書—	2005 (平成17) 年3月
第29集	首里城跡—二階殿地区発掘調査報告書—	2005 (平成17) 年3月
第30集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査 (Ⅴ) —宮古諸島編—	2005 (平成17) 年3月
第31集	沖縄科学技術大学院大学 (仮称) 建設予定地内の遺跡 (Ⅰ) —埋蔵文化財予備調査 (表面踏査) 報告—	2005 (平成17) 年5月
第32集	真珠道跡—首里城跡真珠道地区発掘調査報告書 (Ⅰ) —	2006 (平成18) 年3月
第33集	首里城跡—淑順門地区発掘調査報告書—	2006 (平成18) 年3月
第34集	首里城跡—御内原地区発掘調査報告書—	2006 (平成18) 年3月
第35集	新城下原第二遺跡—キャンプ瑞慶覧内整備工場建設に係る緊急発掘調査報告—	2006 (平成18) 年3月

シリーズ	報告書名	刊行年月
第 36 集	沖縄科学技術大学院大学(仮称)建設予定地内の遺跡(Ⅱ)－埋蔵文化財予備調査(試掘・確認調査)報告－	2006(平成18)年3月
第 37 集	沿岸地域遺跡分布調査概報(Ⅰ)－沖縄本島・周辺離島編－	2006(平成18)年3月
第 38 集	基地内文化財Ⅳ－平成15・16年度基地内埋蔵文化財分布調査概要－	2006(平成18)年3月
第 39 集	西長浜原遺跡－範囲確認調査報告書－	2006(平成18)年3月
第 40 集	御茶屋御殿跡－平成15・16・17年度遺構確認調査報告書－	2006(平成18)年3月
第 41 集	沖縄県戦争遺跡詳細分布調査(Ⅵ)－八重山諸島編－	2006(平成18)年3月
第 42 集	真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(Ⅱ)－	2007(平成19)年3月
第 43 集	与那国島 潮原古墓群－与那国空港拡張工事に係る緊急発掘調査報告書－	2007(平成19)年3月
第 44 集	首里城跡－御内原西地区発掘調査報告書－	2007(平成19)年3月
第 45 集	首里城跡－黄金御殿地区発掘調査報告書－	2007(平成19)年3月
第 46 集	渡地村跡－臨海道路那覇1号線整備に伴う緊急発掘調査報告書－	2007(平成19)年7月
第 47 集	首里城跡－下之御庭首里森御嶽地区発掘調査報告書－	2008(平成20)年3月
第 48 集	真珠道跡－首里城跡真珠道地区発掘調査報告書(Ⅲ)－	2008(平成20)年3月
第 49 集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書(Ⅱ)－	2009(平成21)年3月
第 50 集	嘉良嶽貝塚・嘉良嶽東方古墓群－新石垣空港予定地内遺跡発掘調査報告書－	2009(平成21)年3月
第 51 集	首里城跡・真珠道跡－首里城跡守礼門東側地区・真珠道跡起点及び周辺地区発掘調査報告書－	2009(平成21)年3月
第 52 集	沿岸地域遺跡分布調査概報(Ⅱ)－宮古・八重山諸島編－	2009(平成21)年3月
第 53 集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書(Ⅰ)－	2010(平成22)年3月
第 54 集	首里城跡－御内原北地区発掘調査報告書(Ⅰ)－	2010(平成22)年3月
第 55 集	沿岸地域遺跡分布調査概報(Ⅲ)－遺跡地区・概要編－	2010(平成22)年3月
	－ 普天間飛行場内遺跡地区(中間報告)－	2010(平成22)年3月
第 56 集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書(Ⅲ)－平成6年度調査の遺構編	2011(平成23)年3月
第 57 集	鏡水箕隅原A遺跡－那覇西道路建設に伴う発掘調査報告書－	2011(平成23)年3月
第 58 集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書(2)－	2011(平成23)年3月
第 59 集	喜田盛遺跡	2011(平成23)年3月
第 60 集	沖縄県伊是名村 具志川島遺跡群発掘調査概要報告書	2011(平成23)年3月
第 61 集	基地内文化財5－普天間飛行場内範囲確認調査 喜友名前原第三遺跡 喜友名東原第三遺跡－	2011(平成23)年3月
第 62 集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書(Ⅳ)－平成6年度調査の遺物編(1)	2012(平成24)年3月
第 63 集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書(3)－	2011(平成23)年4月
第 64 集	具志川島遺跡群－保存・活用のための発掘調査報告書－	2012(平成24)年4月
第 65 集	白保竿根田原洞穴遺跡－新石垣空港建設工事に伴う緊急発掘調査報告書－	2013(平成25)年3月
第 66 集	宮国元島上方古墓群－県道保良上地線道路改良工事に伴う発掘調査報告書－	2013(平成25)年3月
第 67 集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書(4)－	2013(平成25)年3月
第 68 集	首里城跡－淑順門西地区・奉神門埋甕地区発掘調査報告書－	2013(平成25)年3月
第 69 集	首里城跡－御内原北地区発掘調査報告書(2)－	2013(平成25)年3月
第 70 集	円覚寺跡(2)－右掖門地区・南側石牆地区の遺構確認調査報告書－	2014(平成26)年3月

シリーズ	報告書名	刊行年月
第71集	基地内文化財6－平成18・19・20年度 普天間飛行場内 試掘調査－	2014（平成26）年3月
第72集	首里城跡－淑順門東地区発掘調査報告書－	2014（平成26）年3月
第73集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書（V）－平成6年度 調査の遺物編（2）	2014（平成26）年3月
第74集	キャンプ瑞慶覧内病院地区に係る文化財発掘調査報告書1 －普天間古集落遺跡－	2015（平成27）年3月
第75集	沖縄県の戦争遺跡－平成22～26年度戦争遺跡詳細確認 調査報告書－	2015（平成27）年3月
第76集	基地内文化財7－大山加良当原第四遺跡確認調査 神山 黒敷原古墓群分布調査－ 付編：沖縄県における駐留軍用 地内の埋蔵文化財取扱い方針	2015（平成27）年3月
第77集	首里城跡－銭蔵地区発掘調査報告書－	2015（平成27）年3月
第78集	首里城跡－大台所、料理座地区周辺発掘調査報告書－	2015（平成27）年3月
第79集	キャンプ瑞慶覧内病院地区に係る文化財発掘調査報告書2 －普天間古集落遺跡・普天間後原第二遺跡・普天間下原 第二遺跡・普天間石川原遺跡－	2015（平成27）年3月
第80集	首里城跡－銭蔵東地区発掘調査報告書－	2016（平成28）年2月
第81集	慶良間諸島の遺跡－平成22～27年度県内遺跡詳細分布 調査報告書－	2016（平成28）年3月
第82集	首里城跡－正殿地区発掘調査報告書－	2016（平成28）年3月
第83集	キャンプ瑞慶覧内病院地区に係る文化財発掘調査報告書3 －普天間古集落遺跡－	2016（平成28）年3月
第84集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿跡発掘調査報告 書（5）－	2016（平成28）年3月
第85集	白保竿根田原洞穴遺跡－重要遺跡範囲確認調査報告書1 －事実報告編－	2017（平成29）年3月
第86集	白保竿根田原洞穴遺跡重要遺跡範囲確認調査報告書2－ 総括報告編－	2017（平成29）年3月
第87集	沖縄県の水中遺跡・沿岸遺跡－沿岸地域遺跡分布調査報 告－	2017（平成29）年3月
第88集	首里城跡－御内原東地区発掘調査報告書－	2017（平成29）年3月
第89集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書（VI）－平成6年度 調査の遺物編（3）	2017（平成29）年3月
第90集	キャンプ瑞慶覧内病院地区に係る文化財発掘調査報告書4－ 普天間古集落遺跡・普天間後原第二遺跡－	2017（平成29）年3月
第91集	松崎馬場跡－県営首里城公園 松崎馬場跡発掘調査報告 書（1）－	2017（平成29）年3月
第92集	東村跡－沖縄県立離島児童生徒支援センター建設に伴う緊 急発掘調査報告書－	2017（平成29）年3月
第93集	中城御殿跡（首里高校内）－首里高校校舎改築に伴う発 掘調査－	2017（平成29）年7月
第94集	基地内文化財8－平成27・28年度 キャンプ瑞慶覧西普 天間住宅地区 試掘・確認調査－	2018（平成30）年3月
第95集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書 （6）－	2018（平成30）年3月
第96集	首里城跡－京の内跡発掘調査報告書（VII）－平成6年度 調査の遺物編（4）	2018（平成30）年3月
第97集	首里城跡－継世門北地区発掘調査報告書－	2018（平成30）年3月
第98集	首里城跡－東のアザナ北地区発掘調査報告書－	2018（平成30）年3月
第99集	神山古集落－普天間飛行場雨水排水処理施設整備に伴う 発掘調査報告書－	2019（平成31）年3月
第100集	白保竿根田原洞穴遺跡重要遺跡範囲確認調査報告書3－ 補遺編－	2019（平成31）年3月
第101集	大嶺村跡－那覇空港事務所管制塔庁舎新築工事等に伴う 埋蔵文化財発掘調査報告書－	2019（平成31）年3月
第102集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿発掘調査報告書 （7）－	2019（平成31）年3月

シリーズ	報告書名	刊行年月
第103集	首里城跡－美福門礎道地区発掘調査報告書－	2020（令和2）年2月
第104集	キャンプ・シュワブ海域文化財分布調査	2020（令和2）年3月
第105集	真珠道跡・松崎馬場跡－県営首里城公園整備に伴う発掘調査報告書－	2020（令和2）年3月
第106集	首里当蔵旧水路－龍潭線街路整備に伴う発掘調査報告書－	2020（令和2）年3月
第107集	円覚寺跡（3）－三門地区の遺構確認調査報告書－	2021（令和3）年2月
第108集	鏡水原遺跡－那覇空港自動車道（小禄道路）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書－	2021（令和3）年2月
第109集	中城御殿跡－県営首里城公園中城御殿跡発掘調査報告書（8）－	2021（令和3）年3月
第110集	中城御殿跡（首里高校内）・櫛園跡－首里高校校舎改築に伴う発掘調査（2）－	2021（令和3）年9月
第111集	普天間石川原第一遺跡 普天間グスクニー遺跡 普天間下原古墓群－キャンプ瑞慶覧内東普天間住宅地区に係る文化財発掘調査報告書－	2022（令和4）年3月
第112集	基地内文化財9 普天間飛行場内試掘調査総括報告書	2022（令和4）年3月
第113集	鏡水原遺跡－那覇空港自動車道（小禄道路）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書（2）－	2023（令和5）年3月
第114集	中城御殿跡－県営首里城公園 中城御殿跡総括報告書－	2023（令和5）年3月
第115集	基地内文化財10－確認調査報告書－喜友名東原第四遺跡・喜友名前原第三遺跡・喜友名東原第三遺跡	2023（令和5）年3月

(2) 図録

	図録名	刊行年月
1	重要文化財指定記念 特別企画展「首里城京の内展－貿易陶磁器からみた大交易時代－」	2001（平成13）年3月
2	企画展 沖縄県立埋蔵文化財センター「平成12年度発掘調査速報展」	2001（平成13）年7月
3	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「平成13年度発掘調査速報展」	2002（平成14）年7月
4	企画展図録「世界遺産～出土品からみた琉球王国のグスク～」	2002（平成14）年2月
5	企画展図録「復帰後三十年間の県内発掘調査展」	2002（平成14）年11月
6	重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展」	2004（平成16）年1月
7	平成16年度企画展「発掘調査速報展2004」	2004（平成16）年7月
8	企画展図録「沖縄県立埋蔵文化財センター所蔵 沖縄県内出土の舶載陶磁器展」	2004（平成16）年10月
9	重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 陶磁の美－首里城京の内にもたらされた秀逸品－」	2005（平成17）年1月
10	平成17年度「沖縄県立埋蔵文化財センター企画展 発掘調査速報展2005」	2005（平成17）年7月
11	平成17年度「沖縄県立埋蔵文化財センター企画展 発掘調査速報移動パネル展2005」	2005（平成17）年9月
12	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「沖縄貝塚時代中期のミステリー」	2005（平成17）年10月
13	平成17年度企画展 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 陶磁器から古の神事（祭祀・儀式）を考える－首里城京の内神事における陶磁器使用の在り方－」	2006（平成18）年1月
14	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2006」	2006（平成18）年7月
15	平成18年度企画展「土からあらわれた金属製品－甦った金属製品の輝き－」	2006（平成18）年10月
16	重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 ～冊封がもたらした陶磁器～」	2007（平成19）年1月
17	平成19年度企画展「多和田真淳先生生誕百年記念パネル展」	2007（平成19）年5月

	図録名	刊行年月
18	平成19年度企画展「発掘調査速報展2007」	2007(平成19)年7月
19	移動展「発掘調査速報パネル展2007」	2007(平成19)年9月
20	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「多和田真淳先生生誕百年記念第2弾 多和田真淳先生の研究業績と発見した遺跡」	2007(平成19)年9月
21	平成19年度企画展 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展～青花の文様でみる～」	2008(平成20)年1月
22	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2008」	2008(平成20)年7月
23	企画展「原始人の知恵と工夫 天然素材(貝殻・骨・角・牙)の活用」	2008(平成20)年9月
24	重要文化財公開「平成20年度 首里城京の内跡出土品展 土でつくられた緑の宝石「小型青磁」	2009(平成21)年1月
25	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2009」	2009(平成21)年7月
26	平成21年度企画展「考古資料にみる日本・沖縄」	2009(平成21)年9月
27	重要文化財公開「平成21年度 首里城京の内跡出土品展 大型青磁が彩る緑の空間～海を渡った焼物～」	2010(平成22)年1月
28	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2010」	2010(平成22)年7月
29	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「移動展 発掘調査速報展2010」	2010(平成22)年9月
30	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「10周年展 ～埋文センター10年の歩み～」	2010(平成22)年10月
31	平成22年度重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 首里城ものがたり」	2011(平成23)年1月
32	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2011」	2011(平成23)年7月
33	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「沖縄いしの考古学」	2011(平成23)年10月
34	平成23年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 東南アジアと琉球」	2012(平成24)年1月
35	沖縄県有形文化財(考古資料)指定記念「古我知原貝塚・下田原貝塚出土品展」	2012(平成24)年2月
36	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2012」	2012(平成24)年7月
37	国指定重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展」	2012(平成24)年11月
38	平成25年度企画展「発掘調査速報展2013」	2013(平成25)年8月
39	国指定重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 文様に込められた思い」	2013(平成25)年11月
40	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2014」	2014(平成26)年11月
41	平成26年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展～甦る、異国からの宝物～」	2014(平成26)年7月
42	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2015」	2015(平成27)年7月
43	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2015 別巻 沖縄県の戦争遺跡 沖縄県戦争遺跡詳細確認調査の成果」	2015(平成27)年7月
44	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「ふたつの中城御殿跡」	2015(平成27)年10月
45	平成27年度重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 発見! 首里城の食といのり」	2016(平成28)年2月
46	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「湧田古窯跡出土品展 - 琉球窯業の萌芽 - 」	2016(平成28)年6月
47	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展2016」	2016(平成28)年8月

	図 録 名	刊行年月
48	平成 28 年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 憧れの青花」	2017 (平成 29) 年 2 月
49	沖縄県立埋蔵文化財センター「発掘調査速報展 2017」	2017 (平成 29) 年 8 月
50	平成 29 年度沖縄県立埋蔵文化財センター移動展「下田原 貝塚出土品展」	2017 (平成 29) 年 9 月
51	平成 29 年度企画展「おきなわむかしむかし 縄文時代のくらし」	2017 (平成 29) 年 10 月
52	平成 29 年度 国指定重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 探求し続ける心」	2018 (平成 30) 年 2 月
53	沖縄県立埋蔵文化財センター企画展「発掘調査速報展 2018」	2018 (平成 30) 年 7 月
54	沖縄県立埋蔵文化財センター・浦添市教育委員会「平成 30 年度 沖縄県の戦争遺跡 前田高地から首里まで」	2018 (平成 30) 年 6 月
55	平成 30 年度企画展「沖縄県の水中遺跡・沿岸遺跡」	2018 (平成 30) 年 10 月
56	平成 30 年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 大交易時代の琉球と日本」	2019 (平成 31) 年 2 月
57	沖縄県立埋蔵文化財センター パネル展「沖縄県の戦争遺跡 生徒・学生と共に学ぶ」	2019 (令和元) 年 6 月
58	沖縄県立埋蔵文化財センター 令和元年度企画展「発掘調査速報 2019」	2019 (令和元) 年 7 月
59	令和元年度 沖縄県埋蔵文化財公開活用合同企画展「掘り出された戦前の沖縄」	2019 (令和元) 年 10 月
60	令和元年度 沖縄県立埋蔵文化財センター企画展 移動展「与那国島の遺跡展 トゥグル浜遺跡」	2019 (令和元) 年 11 月
61	令和元年度特別企画展「首里城正殿跡出土品展」	2020 (令和2) 年 2 月
62	令和2年度 沖縄県の戦争遺跡展「歩いていける戦争遺跡」	2020 (令和2) 年 8 月
63	沖縄県立埋蔵文化財センター「発掘調査速報 2020」	2020 (令和2) 年 8 月
64	沖縄県立埋蔵文化財センター開所 20 周年記念展「埋蔵文化財センター 20 年の歩み」	2020 (令和2) 年 10 月
65	令和2年度 重要文化財公開 琉球王国のグスク及び関連遺産群世界文化遺産登録 20 周年記念「首里城京の内跡出土品展 発掘された倉庫跡」	2021 (令和3) 年 1 月
66	令和3年度 沖縄県立埋蔵文化財センター 企画展「発掘調査速報 2021」	2021 (令和3) 年 7 月
67	4館合同企画展『浅海底の戦争遺跡 USS エモンズーその記憶と伝承ー』『海から見た沖縄戦ー USS エモンズと日本軍特攻機の戦闘』	2021 (令和3) 年 10 月
68	令和4年度 沖縄県立埋蔵文化財センター 企画展「発掘調査速報 2022」	2022 (令和4) 年 7 月
69	グスク時代の暮らし	2022 (令和4) 年 10 月
70	令和4年度 重要文化財公開「首里城京の内跡出土品展 大合子から見える元青花の伝来」	2023 (令和5) 年 1 月

(3) 紀要

	名 称	刊行年月
1	紀要 沖縄埋文研究 1	2003 (平成 15) 年 3 月
2	紀要 沖縄埋文研究 2	2004 (平成 16) 年 3 月
3	紀要 沖縄埋文研究 3	2005 (平成 17) 年 3 月
4	紀要 沖縄埋文研究 4	2006 (平成 18) 年 3 月
5	紀要 沖縄埋文研究 5	2007 (平成 19) 年 3 月
6	紀要 沖縄埋文研究 6	2009 (平成 21) 年 3 月
7	紀要 沖縄埋文研究 7	2012 (平成 24) 年 3 月

(4) その他

	名 称
1	沖縄県立埋蔵文化財センター 総合案内 (パンフレット)
2	児童・生徒版総合案内「まいぶんへいこう！」(パンフレット)
3	沖縄県立埋蔵文化財センター 案内 (リーフレット)
4	古代体験マニュアル1「沖縄の縄文土器を作ろう！」(リーフレット)
5	歴史新発見!! まいぶんセンター (リーフレット)
6	沖縄歴史絵年表 (リーフレット)
7	重要文化財 首里城京の内跡出土陶磁器保存修理事業～陶磁器編～ (リーフレット)
8	重要文化財 首里城京の内跡出土陶磁器保存修理事業～金属製品編～ (リーフレット)
9	重要文化財 首里城京の内跡出土陶磁器保存修理事業～保管箱編～ (リーフレット)
10	重要文化財 令和4年度 首里城京の内跡出土陶磁器保存修理事業 (リーフレット)



徽章 スイジガイ

沖縄の先史時代には貝を利用した用具や装飾品が多く、貝器文化が大きな特徴となっています。そのなかでスイジガイ（水字貝）製品は広く県内の遺跡から出土する代表的な貝器です。また、近年まで魔除けとして家畜小屋や家の前に吊す風習も広く分布していました。

令和4年度

沖縄県立埋蔵文化財センター年報

編集・発行 沖縄県立埋蔵文化財センター

〒903-0125

沖縄県中頭郡西原町字上原 193 番地の7

TEL (098) 835-8751

FAX (098) 835-8754
